

研究ノート | Research Note

日本スポーツ用品業界の動向
——日本運動具新報（昭和23年-26年）の記事分析を手がかりとして——

Trends in the Japanese Sporting Goods Industry:
Using the Article Analysis of the Japanese Sports Equipment Shinpo (1948-51)
as a Clue

梶 孝之

KAJI, Takayuki

尚美学園大学スポーツマネジメント学部

Shobi University

2022 年 6 月

June 2022

研究ノート

日本スポーツ用品業界の動向 ——日本運動具新報（昭和23年－26年）の 記事分析を手がかりとして——

梶 孝之

Research Note

Trends in the Japanese Sporting Goods Industry: Using the Article Analysis of the Japanese Sports Equipment Shinpo (1948-51) as a Clue

KAJI, Takayuki

要 旨

日本運動具新報は、わが国で最初に創刊されたスポーツ用品業界紙であり、創刊当時の経済統制や配給機構、またこれに関わる業界動向が報じられるとともに、広くわが国のスポーツ用品業界の構造、組織、スポーツ用品の流通機構やスポーツ企業経営に関わる状況、情報を提供し、これらの問題や課題をも指摘してきた。このように日本運動具新報は、当時の具体的なスポーツ用品業界の動向が描かれている、ほとんど唯一のまとまった史料であるということに加えて、スポーツ企業経営がどのような傾向を辿ったのかを考察する貴重な史料となる。そこで本研究では、初のスポーツ用品業界紙として重要な役割を果たしていた日本運動具新報を史料として用い、その記事分析から、スポーツ用品業界の動向を探ることを目的とした。昭和23年-26年の記事分析を行った結果、

- 1) 野球をはじめとして、スキー、バドミントン、テニスといった種目を特定したスポーツ用品記事が盛んに採り上げられていたこと
 - 2) スポーツ用品の『資材』に関する記事に関心が持たれていたこと
 - 3) 海外業界へ着目した記事が多くなっていくこと
- 以上のような当時のスポーツ用品業界の動向が明らかとなった。

Abstract

The Japan Sports Equipment Shinpo is the first sports equipment industry newspaper to be published in Japan. It reports on the economic control and distribution mechanism at the time of the publication, as well as industry trends related to this, and the structure and organization of the sports equipment industry in Japan. Provided information on the situation and information related to the distribution organization of sports equipment and the management of sports companies, and pointed out these problems and issues. In this way, the Japan Sports Equipment Shinpo is almost the only comprehensive historical material that describes the specific trends in the sports equipment industry at that time, and what trends have been followed in the management of sports companies. It will be a valuable historical material to consider. Therefore, in this study, we used the Japan Sports Equipment Shinpo, which played an important role as the first sports equipment industry paper, as a historical material, and aimed to explore the trends in the sports equipment industry from the analysis of the articles. As a result of article analysis from 1948 to 1951, 1) articles on sports equipment that specified events such as baseball, skiing, badminton, and tennis were actively picked up. 2) Being interested in articles about “materials” for sports equipment 3) The number of articles focusing on overseas industries will increase. The trends in the sporting goods industry at that time became clear.

キーワード

スポーツ用品業界 (Japanese sporting goods industry)
日本運動具新報 (the Japanese Sports Equipment Shinpo)
経済統制 (the economic control) / 配給機構 (distribution mechanism)

1. はじめに

日本運動具新報は、野田繁若を創業者とする日本運動具新報社を印刷兼発行元として昭和23(1948)年3月1日にわが国で最初に創刊されたスポーツ用品業界紙である。同紙は、創刊号から第553号〔昭和46(1971)年4月15日〕まで毎月2回(1日、15日発行)、タブロイド版新聞として発行された。第554号〔昭和46(1971)年5月1日〕からは旬刊(1日、10日、20日発行)となり記事量を増加させ、第596号〔昭和47(1972)8月1日〕から『スポーツ&レジャー用品 シンポウ』へと改題する。日本運動具新報は、創刊当時の経済統制や配給機構、またこれに関わる業界動向が報じられるとともに、広くわが国のスポーツ用品業界の構造、組織、スポーツ用品の流通機構やスポーツ企業経営に関わる状況、情報を提供し、これらの問題や課題をも指摘してきた。

そこで、本研究では、日本運動具新報の記事分析から、スポーツ用品業界の動向を探ることを目的とした。本研究では、昭和23年－昭和26年までを対象とした。

本研究では、初のスポーツ用品業界紙として重要な役割を果たしていた日本運動具新報を史料として用いる。新聞の中では、当時のスポーツ用品業界の情報が網羅されており、記事に関しても豊富である。したがって、この時代の流通機構やスポーツ企業経営状況を見る史料としても適していると考えられる。

ところが、日本運動具新報は新聞であるということから、主観的な論調を採用する場合があります、また編集者の編集方針によって新聞記事の内容が左右されてしまうという危険性も考えられる。新聞が情報である以上、人間の主観が入ることは免れない。

しかしながら、日本運動具新報は、当時の具体的なスポーツ用品業界の動向が描かれている、ほとんど唯一のまとまった史料であるということに加えて、スポーツ企業経営がどのような傾向を辿ったのかを考察する貴重な史料となりうるはずである。

2. 先行研究の整理

本研究の先行研究として、下記の4つの研究が挙げられる。

- 1) わが国におけるスポーツ用品小売業の戦後復興過程に関する研究 ―日本運動具新報」の記事分析を通して―⁽¹⁾
- 2) わが国におけるスポーツ用品製造業界の戦後復興過程に関する研究⁽²⁾
- 3) わが国の戦後復興期におけるスポーツ用品業界とスポーツ競技団体との関係 ―スポーツ用具の公認制度をめぐる問題について―⁽³⁾
- 4) わが国戦後復興期におけるスポーツ用品業界団体の設立経緯⁽⁴⁾

上記4つの研究は、昭和23年－昭和31年までの日本運動具新報の記事を用い、戦後復興過程や競技団体との関係といった個別事例に踏み込んだ優れた研究であると言える。本研究では、これらの重要な先行研究に依拠しつつ、スポーツ用品業界全体の動向を追うものである。

3. 日本運動具新報の記事分析

日本のスポーツ用品業界の動向を把握するため、昭和23年－昭和26年の日本運動具新報に掲載された『記事見出し』及びその『紙面占有率』の分析を行った。『記事見出し』一覧は、下記の通りとなった。

資料 日本運動具新報 見出し

昭和23年3月1日（1頁）	原料資材の統制 現状では止むを得ない 松澤一鶴氏語る／論叢／本紙の使命／発刊の挨拶／日本配給卸商業会結成す／運動用具製作工程（1）機械力よりも技巧 バット・熟練工 談話
昭和23年3月1日（2頁）	軟式野球のボール／数量と品質の確保／随筆／バットは芸術品／六大学戦／四月から／第二回運動具小売商組合協議会／商売戦術／店飾りの苦心 [1] 店主の抱負と苦心／スポーツニュース縮刷版
昭和23年3月15日（1頁）	文化国家建設に役／飯室氏語る／われらの責任は重い／論叢／無言の宣伝／望めない資材の増量／西日本小売組合代表招待懇談会／大阪配給運動具卸商業会を結成／砲丸投げに世界新記録／運動用具製作工程（2）熟練と器用さが必要／ボート作りは大体手工業
昭和23年3月15日（2頁）	皮革用品の生産計画／第四・四半期の割当決定で／商売戦術／店飾りの苦心（二）店主の抱負と方針を聴く／皮製運動具価格表（一）／希望／物品税について／体育用衣料品割当を通知／バレーボールのコート／ネットが変る

- (1) 木村吉次・中嶋健・大熊廣明・真田久・庄司節子・中村哲夫・小畠哲・寶學淳郎（2000）わが国におけるスポーツ用品小売業の戦後復興過程に関する研究 ―日本運動具新報の記事分析を通して―. スポーツ産業学研究, 10(1): 23-33.
- (2) 真田久・大熊廣明・中嶋健・木村吉次・庄司節子・中村哲夫・小畠哲・寶學淳郎（1998）わが国におけるスポーツ用品製造業界の戦後復興過程に関する研究. スポーツ産業学研究, 8(1): 19-27.
- (3) 庄司節子・木村吉次・中嶋健・大熊廣明・真田久・中村哲夫・小畠哲・寶學淳郎（2000）わが国の戦後復興期におけるスポーツ用品業界とスポーツ競技団体との関係―スポーツ用具の公認制度をめぐる問題について―. スポーツ産業学研究, 10(1): 11-22.
- (4) 中嶋健・木村吉次・大熊廣明・庄司節子・中村哲夫・真田久・寶學淳郎（2003）わが国戦後復興期におけるスポーツ用品業界団体の設立経緯. スポーツ産業学研究, 13(2): 13-22.

昭和23年4月1日（1頁）	美と耐久力に重点／スポーツ用衣研究所設立の計画／家田光雄氏語る／論叢／再確認の要／マークを附して生産責任を明示 全国小売組合連合会総会／木材の割当／大体十万石／南関東木製運動用具／民間スポーツ団体を調査／文部省乗出す／スポーツニュース縮刷版
昭和23年4月1日（2頁）	革製用品の新配給法（上）都道府県の割当きまる／革製運動具価格表／希望／ワックスの容器／店飾りの苦心／商売戦術（三）店主の抱負と方針を聴く
昭和23年4月15日（1頁）	新構想の団体組織へ／再建経済樹立の気概必要／石田弥氏談る／革製用品各府県割当（下）／論叢／一つの提唱／社告／スポーツ復興四カ年計画
昭和23年4月15日（2頁）	革製運動具価格表（完）／アメリカの運動具広告／業者に参考となる宣伝意匠／福岡県決定は五月／京都一商優勝／店飾りの苦心／商売戦術（三）店主の抱負と方針を聴く／福岡県体衣小売商組合結成／スポーツニュース縮刷版／希望／アオタモ
昭和23年5月1日（1頁）	需給の調整が課題／望むは各協組の大同団結／需給の調整が課題／望むは各協組の大同団結／森戸繁雄氏に聴く／論叢／釣具の取扱／別当選手の打撃フォーム／繊維品の登録店／当分の間見込みうす／運動具製作工程（3）／芯の良否が製品の良否／グローブ・ミット研究家と熟練工の話
昭和23年5月1日（2頁）	スポーツ政策懇談会／民主党／わが業界からも出席／課税免除は見込みうす／店飾りの苦心／商売戦術（五）店主の抱負と方針を聴く／野球用具と古紙／一寸知恵をしばった趣向／希望／露天の配給品／軟球の最高記録／体育用品需給委員会／五月早々結成発足の予定／競技会主催権問題／決定は次回に／南海首位を占む／ペープ・ルースデー開催（後楽園）／大相撲夏場所／五月十日から挙行／スポーツニュース／縮刷版
昭和23年5月15日（1頁）	全国的連絡機関／配給会社解散前に発足／行下院ため結構／日本配給会社社長／松沢一鶴氏談／話はスラスラ運ぶ／国内側と折衝した石井氏騙る／論叢／製品の評判／運動用具製作工程（4）／手の込んだ作業 ラケット 良質はフジキ
昭和23年5月15日（2頁）	ゴム製用品割当／業界の総意で運営／日本繊維総会 定款改正・役員改選／陳列窓の装置（上）実物の展示が効果的！／時代が変わっても真実是不変／スポーツニュース縮刷版／布帛類販売
昭和23年6月1日（1頁）	活気漲るも木製業界／三倍增産の鐘たたく／波多会長に抱負きく／生産計画委員会生る／重点的に工場を指定か／論叢／スポーツ界の窮状／面目一新して／卸商業会の新発足／配給会社閉鎖／23年度の資材は／二倍にハネ上るゴム／この他は申請一割程度
昭和23年6月1日（2頁）	働く“学徒スポーツマン”／窮地を乗切る実態報告／好評博した木製展／オリンピック映画／希望／運動具更正所／陳列窓の装置（中）〔解説〕お客の心に刺激を／要素は整頓・調和・明視など／東織総会開く／一ト月早い山開き／東富士優勝／第五回は愛知／次は広島県に／学徒の競技会主催
昭和23年6月15日（1頁）	捨てよ・もうけ主義／清水徹氏に抱負を聴く／農村報奨物資に用具／商工局単位で結成／東京代表・関西側と協議／論叢／公共的事業への積極協力／栗本（東京小売）理事長引退／各地たより／運動具製作工程4／感触で良否決定／ゴム製品 技術陣の整備
昭和23年6月15日（2頁）	思いつきの“庭球無尽”／スポーツ融資 勤労者階級の苦心／陳列窓の装置（下）解説／背景は行人の目をひく／浜田氏提唱の六つの種類／破竹の勢で早大優勝／希望／用をなさぬ金具／甲子園夏の陣／全国高校野球大会／第三回大会は福岡県に決定／友情の竹ボール／東富士横綱問題
昭和23年7月1日（1頁）	配給のルート決る／良品・宣伝・親切 時代に還元／運動具の配給調整に関する件／配給調整に関する件手続規程／論叢／配給調整の合理化／時の人／大阪卸協会成る／理事長に上田氏就任／地方だより／国体大会に皇后杯
昭和23年7月1日（2頁）	本来の使命に復帰／日本運動用具卸商業界総会／店飾り／あの手この手／大阪の巻（上）小売店探訪記／藤枝昭信氏当選／政治的手腕に期待さる／宮様総裁取やめ／希望／東西対抗など／女子やり投／48米70の新記録／女子ハードル世界新記録／八百水泳新記録／オリンピック ソ連不参加14回大会／二十九日からロンドンで

昭和23年7月15日（1頁）	総意結集を目指して 革製運動具協会（仮称）準備委員会生る／論叢／ 貴い隣人愛／北陸震害救援金取扱 一食一飯を割き同情の手を伸べよ／オ リンピックとわが参加記録（上）／オリンピックの起源／平沼 春日祝賀 記念競技／新競馬法の実施
昭和23年7月15日（2頁）	燃ゆる希望と 革新的の声 業界各層に聴く（1）／本格化した切符制度 の対策 繊維運動具の取扱 革製運動具の取扱 ゴム製品の取扱／店飾り ／飾り気のない店 バツと原色で飾る店 大阪の巻（中）／天皇杯授与規定き まる／全英庭球終る ファルケンバーグ優勝／地方短信
昭和23年8月1日（1頁）	動揺した東京工業協組 小単位協組結成で落着か 冷静を欠いた 小協組 で結構／論叢／会館の建設は必要／世界アマ大会参加 石井順一氏も参画 ／国庫補助決って 福岡大会準備進む／有線無線
昭和23年8月1日（2頁）	オリンピック史に見る／金的を射た織田、鶴田 輝くスポーツ日本の進出 アムステルダム大会／店飾り／大阪の巻（下） 軟調の美しさ 個性表現 の研究が必要／希望／自然の制裁／南海依然首位／ジャマイカの旋風
昭和23年8月15日（1頁）	悲観視される 特殊 衣料切符の確保 例外はプロ野球と学校備品／論叢 ／施す者は幸福である／古橋の二大世界新記録 四百 4秒33分4 千五百 18分37秒0／九時間余でジ海峡横断泳破／ロンドン大会終る 水陸共に米 優勝／有線無線
昭和23年8月15日（2頁）	福井地方震害義捐金（一）／優れたバット材 国産青タモに就いて一上― （寄）生田丸 青タモの特性／義捐金引続き取扱／公定価・闇値の接近は 統制撤廃の好機 業界各層に聴く（二） 石田弥／豪州かチェコか／希望 ／義金募集について／甲子園に若さを誇る 高校野球の幕開く／西鉄 堂々と優勝（都市対抗）／地方短信
昭和23年9月1日（1頁）	第二・四半期 皮革割当て下回るか 当局は目下協議中／皮革製品の大幅 値上げ／論叢／表彰の道をひらけ／社告／発刊について記載事項 運動具 商工名鑑（昭和23年度版）／東洋の市場開けるか 極東大会開催決る／デ 杯豪州勝つ／国営競馬日割／米チーム来朝 秋賑やかな籠球界／婦人スポ ーツの日／六大学野球日割
昭和23年9月1日（2頁）	福井地方震害義捐金（二）／運動用具製作工程（6） サッカー・ボールな ど／小倉高再び優勝 全国高校野球優勝大会／優れたバット材 下 国産 青タモに就いて／ペーブルース逝く／金属用具工業の割当 第二・四半期 ―23廔／希望／新報に注文
昭和23年9月15日（1頁）	論叢／免税運動の展開／いよいよ順調に滑り出した革製運動具協会／東織 布帛部門会合／巨人の追撃 愈よ急（日本野球）／東織卸事務所／日刊ス ポーツ 発行停止六ヶ月の判定下る／六大学野球秋の日割／テ杯 米、三 度連勝す 豪、もろくも敗る
昭和23年9月15日（2頁）	福井地方震害（三）／御礼／運動用具製作工程（7） 野球の靴など／運動 具商工名鑑23年度版／新製品改良品などの紹介／希望 よい紙を使え／秩 序を崩す／低調の陸上
昭和23年10月1日（1頁）	革工協成立 藤枝・飯室正副会長 陣容整って発足／論叢／形より実を／ 皮革製品値上げ またまた遷延／革工協準備委員会／審議会委員 近く決 定か／冬の集団登山／有線無線
昭和23年10月1日（2頁）	第三回国体夏季大会 豪華を極めた水の祭典 天皇杯は地元福岡に輝く／ 知って置きたい運動具と数字の関係 野球の巻／高松宮殿下軟式ボール製 作御見学／希望 野球うちわ／府県対抗総合得点／大番狂わせ／運動用具 製作工程（8） スキーの付属品（上）
昭和23年10月15日（1頁）	皮革製品の改訂公価 需給の均衡を破るか／論叢／自衛と飛躍のためにう つつ手／六大学リーグ日割変更／おことわり／懸案となっていた革工協の名 称決る／十月後半の主要スポーツ行事／卸商業会役員会
昭和23年10月15日（2頁）	福井協組より謝状／松沢一鶴氏（東京都） 教育委員に当選／運動用具製 作工程（9） スキーの付属品（下）／社告／昭和24年天然色写真入スポーツ カレンダー／広告宣伝のかぎ 重点的で継続的／インデアンス優勝／希望

昭和23年11月1日（1頁）	いよいよ全国革工協 新公定価調整に乗出す／論叢／松沢氏当選 大同団結／資材割当の公正を期す 革製部門の答申案／大同団結成るか 卸小売懇談会／東織理事会／日織工臨時総会 無期延期となる／公定価の撤廃を目指す 卸商役員会の決議／終戦後初のスポーツ使節／秋晴れに賑った大阪卸陸上
昭和23年11月1日（2頁）	ロンドン・オリンピック後聞／ゴム製品の改訂価 十月五日公表さる／新製品改良品の紹介／福岡 国民体育大会開く／七年振りで法政堂々優勝／青田か川上か 和製本塁打王／東富士横綱昇進 増位山の優勝／ルイスまた闘う／地方短信
昭和23年11月15日（1頁）	大転換期における 経営更新の近道／論叢／撤廃運動の展開／有線無線／スキー・リフトで 草津は招く
昭和23年11月15日（2頁）	第三回国民体育（秋）大会 天皇杯は東京に 京都は皇后杯を獲得／ハワイの希望 古橋君の招聘／運動用具製作工程（10）スキー／希望 薄い利潤／日本野球東西対抗選手決る／野球閉幕
昭和23年12月1日（1頁）	日本卸商新理事長を決定 統制販売物品税 撤廃運動に入る／社告／論叢／「関西製品の最優秀」運動展開／東京卸商業会後任理事長決る／高良氏の感謝／地方通信／大相撲春場所復活
昭和23年12月1日（2頁）	年末を控えわき立つ 関西業界の近況／東京で開く予定の ノン・プロ野球大会／南海に輝く優勝 青田・川上本塁打王／希望／スキーの車内持込み／全国革工協事務所移る／日本体育会改称／第四回東京大会会場第一候補決る／運動用具製作工程（11）スケート／名称変更並に営業所新設御通知
昭和23年12月15日（1頁）	配給は新方式採用 物品税は軽減で落着か／東部革工発足／論叢／年末反省／全日本卓球選手権決勝／有線無線
昭和23年12月15日（2頁）	安本リストに列った 繊維運動用品（日織運動用品臨時総会）／教育用品展示会 入賞に輝く革製品／三者均等な力の上に 滑らかに廻る歯車 日本卸理事長 松井繁雄／希望／商標を削って売るボール／オリンピック参加 許容されるか／氷上競技に幕開ける 第四回国民体育大会／早大優勝す ラグビー／日本野球 東軍勝つ／運動用具製作工程（12）フェンシング／地方通信
昭和24年1月1日（1頁）	三部門の均衡的發展を期し 全国運動用品商工会結成 いよいよ大同団結／論叢／昭和二十四年を迎う
昭和24年1月1日（2.3頁）	早くも民間移譲か 体育課の廃止論起る 松沢一鶴／輸出再開に備えるべき われ等に有力な市場（上）／中国の巻／希望／広告について／日本学生陸上競技日程決る／運動具店経営上の強弱点 旦那気取りは代禁物／明後年東京で 世界ノンプロ野球／商工名鑑出来、特別頒布／待望のスキー持込差支なし／警官出動／都と共催をめぐって 東京大会難航／学生陸上ベストテン決る／東部革工役員
昭和24年1月1日（4頁）	希望に躍るオリンピック 輝く23年の競技史／全米庭球順位
昭和24年1月15日（1頁）	請願運動として展開せる 統制の緩和と物品税撤廃 全国商工会本格的活動に入る／日独オリンピック参加可能か
昭和24年1月15日（2頁）	輸出再開に備えるべき われらの有力な市場（下）／真田氏の語る韓国／送球オリンピック種目となる ヘルシンキ大会種目変更／初・春・の・談・義 店主にきく経営のコツ／希望／降らぬ雪だより
昭和24年2月1日（1頁）	不平不満の声に包まれたゴム運動用品の配給 対策交渉開始さる／論叢／全国業者大会を開け／全国商工会の陣容 会長に藤枝昭信氏就任／有線無線／秩父宮のバレー優勝杯
昭和24年2月1日（2頁）	新春店頭談義 からお世辞は無用 心からにじみ出る用語／先ず査定を受けてか さてその査定とは【解説】／希望／四頁ものがよい／社告 発刊一周年記念広告／東富士優勝 春場所大相撲／陸上競技 ベストテン決る
昭和24年2月15日（1頁）	藤枝全革協会会長引責辞任 後任は石田彌氏か／全国商工会改称 松井氏会長就任／第四・四半期の皮革割当 公定価の改訂 近く実施か／論叢／声を聴け／話し合いのついたゴム運動用品対策／東京卸新加盟店／福井県震災見舞金分配明細報告／有線無線

昭和24年2月15日（2頁）	春の店頭談義 お客の満足する買物 これがサービスのコツ／新版少年庭球王／新品紹介／パテント8224 卓球ケース登場／氷上に北海道三連勝／処女峰ナンガパルバット 攻略期すノルウェー／希望／賦課金が多い／クン夫人豪州に引越すか／国体東京大会共催問題落着
昭和24年3月1日（1頁）	樂觀を許さぬ 皮革割当の激減 24年度の生産計画縮小か／東京工協組発展的解散／全国商工連予算決る ゴム木製金属も加入か／有線無線
昭和24年3月1日（2.3頁）	昭和二十四年二月十九日 物価庁告示 革製運動具価格表（上）／独チーム ウィーン大会へ／野球は国際的に進展するか／希望／何も降ってこない／地方短信／浅春の店頭談義 ウィンドウでお客を生む／木製界の新陣容／イタリーで上映禁止となったロンドン映画 ロンドン・オリンピック／濠洲杯チーム今年は強いのか／第十六回オリンピック開催地
昭和24年3月1日（4頁）	用具から見たスケート／大阪スポーツ会館建設行程極めて順調／南京豆売兄弟／理事長学 高橋勝雄／光明を点じたラケット製作合板接着
昭和24年3月15日（1頁）	全革協 後任会長に石田彌氏 副会長は藤枝、石井両氏／論叢／新公価と物品税撤廃の必要／内外品の優劣争う 国際競技会への進出／有線無線
昭和24年3月15日（2頁）	昭和二十四年二月十九日 物価庁告示 革製運動具価格表（下）／水（清川）陸（織田）そろって 遣米スポーツ使節／発刊・一周年を顧る（上）／創刊のころ 山田午郎／男女別に開け オリンピック／希望／苦情の出ない品／地方短信
昭和24年4月1日（1頁）	原料資材入手の活路 資材会社設立の機運うごく／中部卸商業会 三店新加入／各団体のあり方について（上）／飯室生
昭和24年4月1日（2頁）	漸く進展を示した体育図書館建設運動／広島開催中止か／米下院も デトロイト誘致／発刊・一周年を顧る（中）／創刊号を贈って 山田午郎／デ杯会議出席／紹介欄 野球手帳／地方短信
昭和24年4月15日（1頁）	論叢／声明の裏付け／革製運動具の新措置 計画配給停止さる／物品税30％に軽減／論叢／各団体のあり方について（下）／飯室生
昭和24年4月15日（2頁）	木製運動具統制（東京地方）改訂／発刊・一周年を顧る（下）／一難去ってまた一難 山田午郎／ハワイ遠征成るか／地方短信／電話開通 下谷七二七五
昭和24年4月20日（1頁）	祝開館／株式会社スポーツ会館 豪華唯一をほこる 待望のスポーツ会館工成る 開館いよいよ間近し／スポーツ会館役員決る 高橋氏社長就任／屋内運動場七月完成
昭和24年4月20日（2.3頁）	枠の外れた革製品 自由競争時代来る 要注意の第四項／一つは当局の親心 業界の責務は重い 小野日運社長語る／特色をほこるその営業種目／税率30％に引下げ／最後の工程急ぐ スポーツ会館を訪問 高橋、殿村、松下氏等と語る／スポーツ会館株主名簿／卸、小売事務所移転 新装の会館で執務／タカハシチーム官民野球で優勝／栗本文部省振興課長西下 会館工事視察／アマ拳闘ハワイに招待／IOC委員東博士か／卸、小売総会二十三日犬山で開く
昭和24年4月20日（4頁）	革製運動具査定要綱（昭和二十四年三月十六日 物四第二三〇号）
昭和24年5月1日（1頁）	別種総会相次ぐ 注目される小売関係の議題／文部省体育局解消／購読料値上げ／論叢／スポーツ会館建設の意義／有線無線
昭和24年5月1日（2頁）	昭和24年度第一・四半期ゴム用具の生産計画／木製運動具とネット一級品の査定要件
昭和24年5月15日（1頁）	資材の割当決定す 皮革95トン、木材二万余石／ゴム製品の自由販売 当局は準備中／卸総会／小売総会／使命達成を機とし全国商工連解散／東京莫大小協組一七・八日頃結成／資材会社流産か／国体・東京大会開催依然苦し／スキー皮革協発足／論叢／商工連の解散
昭和24年5月15日（2頁）	木製運動具等の統制額決定（大阪地方）／木製一級品の査定要件（下）
昭和24年6月1日（1頁）	体育行政の推進機関 スポーツ振興会議発足 業界あげて構成メンバー／論叢／業界の地位／各組合の新陣容 東京卸 専務理事制採用／大阪卸協会 奥田氏理事長就任／東京小売新陣容成る／東京メリヤス工協役員決定／大阪スポーツ会館利用者激増／電話漸く開通

昭和24年6月1日（2頁）	ゴム製品の新公定価決る ゴム製品の緊急措置／“視野を広げよ” 木全生／卸商を手玉にとる 悪徳業者摘発か
昭和24年6月15日（1頁）	社会人体育行政の元締め 運動厚生課（社会教育局）生まる 栗本前振興課長が担当／論叢／中元の備え／用具委員会設置さる スポーツ振興会議／用具費千五百万円計上 国体東京大会開催確実／全国革製工協事務所移転／運動具の公聴会／第30号付録の訂正／有線無線
昭和24年6月15日（2頁）	薫風きって飛ぶ ハンドボール 新興スポーツ解説（上）／ロングゲームの一大新記録／東京卸理事長決る／運動具商工名鑑（24-25年度版）申込メ切 七月十五日／日米水上実現か／トップ争う本塁打王／希望／会館禮讃／明るい陰の声“殿様野球”／強い相手は
昭和24年7月1日（1頁）	業界にとっても福音の希望の話題二つ／論叢／業界に夏枯れなし／関西支部 特設／オリンピック参加有望／移転後通知／第四回国体は四県加え共催
昭和24年7月1日（2.3頁）	東京工商倶楽部結成有望 初の事業として会館建設 重要視する従業員福利厚生施設／西沢と別当上位を争う／登録制となるゴム製品 当局単行規則立案中／一万米世界新／運動具商工名鑑の申込をされましたか／輸出品の一部国内放出か／シリーズ軍今秋来朝／スケート大会／希望／怪文書事件／期待ほどでなし“公聴会”／全協を揺がすか 東部革工の強硬態度／地方短信／ボール（ゴム）の公定価改正
昭和24年7月1日（4頁）	新興スポーツの略解 親しみ易いハンドボール（下）／13米スローと諸反則／メルボルン大会／空からの悲願
昭和24年7月15日（1頁）	野球ボールを主題とせる 全国的横の連絡成る／全革協改組か 東部革工対策決る／論叢／従業員の厚生施設／東京スポーツ会館見透つく／是非この一本 運動具商工名鑑 メ切はこの十五日／渡米代表決定の日本選手／IOC委員決る松沢氏委員就任／有線無線
昭和24年7月15日（2頁）	新興スポーツの解説 タッチフットボール／失望させた少年ボール／学生野球会長／女子競技界に彗星出現／来朝のシールズ軍は／希望／明るい陰の声 タカラクジ／地方短信
昭和24年8月1日（1頁）	街頭にも混乱するゴム製品 期限付の自由販売尚遠し／論叢／1. ルールの改正 2. 登山の常識／円盤投世界新56米49／全国小売東西別懇談会／質問に答う／有線無線／偽店員にご注意／金属製も公認された 棒高跳用の横木は丸型も可／国民希望の日 全米水上あすから／論叢／1. この機会 2. 悪化の世相／ハワイ水上大会／スポーツ会館建設敷地決る／廃止の方向に進む 公定価改訂差益金／地方短信／夏山に見る一般の傾向 目立ったキャンプ生活／配給調整説明会／有線無線
昭和24年8月1日（2.3頁）	一般的傾向を軽視した 登山用具類取扱の再検討／昭和24年度第一・四半期分ゴム製品割当量／希望／用具の規格について／投手グラブの縫い合せ 革 全体が濃い同一色と改正／季節向の店頭宣伝 街頭で結ぶよいチャンス／スターテング・ブロック オクデン・ゲート／第四回国体 登山日程／水泳界の近情 世界公認記録発表
昭和24年8月1日（4頁）	新興スポーツの解説 バレーボール／時の人 テッド・シュレーダー／明るい陰の声 ドッジ踏むな／物価差益報告について／勿驚打撃率四割五分五厘／地方短信
昭和24年8月15日（1頁）	金属製も公認された 棒高跳用の横木は丸型も可／全国民希望の日 全米水上あすから ハワイ水上大会／論叢／廃止の方向に進む／夏山に見る一般の傾向 目立ったキャンプ生活
昭和24年8月15日（2頁）	新興スポーツの解説 ドッチボール／ONE OLD CAT／スポーツ・シーズン迫る 大切な仕入れのコツ／希望／知らぬは恥／好評の月例展示会／明るい陰の声
昭和24年9月1日（1頁）	スポーツ界の裏付け約す 東京莫大小協組の総会／社告 名鑑臨時申込受付／論叢／裏付け／ゴム製品の自由販売 解けた五品目／有線無線／地方短信

昭和24年9月1日（2.3頁）	ラグビー・シーズン来る さて、ラグビーはどうして生まれたか／果たしてスポーツは盛か 木全 信弘／希望／厚生施設の問題／手痛い運賃値上り 早手廻しの必要あり／三千米待望の八分台世界新／女子やり投 世界新50米10／未曾有の記録に輝く 遠征の水泳チーム／世界最初の野球戦はそれが日本では／シールズ軍に備え ノン・プロ代表決る／東京運動具会館 九月中に着工か／初陣の功名湘南 一際目立つ人の和／お断り／購読希望の方に
昭和24年9月1日（4頁）	新興スポーツの解説 バトミントン／高校に期待される陸上 山形の東西対抗の跡／金属製の音 山田 午郎／紹介／セメダイン・新型グローブ／東京莫大小二十団体／大坂メリヤス結成
昭和24年9月15日（1頁）	スキー・付属品統制解除／貨物運賃の引上げ必至／ゴム皮革の統制なお続く／論叢／体育・大学の正課となる／ご挨拶／東京商品卸見本列車の運転 十月中旬北海道で／米国四連覇／慶大差で快勝 早慶ボート／有線無線
昭和24年9月15日（2頁）	新興スポーツの解説 レスリング／渡米水泳団 三日帰京／シールズ軍十月来朝 予定される十余試合／スポーツを正課に 新制大学の核心措置／地方短信／希望／大英断を望む
昭和24年10月1日（1頁）	据置かれる30%物品税 客観的情勢は漸く好転か／仙貨紙など価格統制外／論叢／「足」の重要性／ポンド切下げと運動具／有線無線／木製品も解ける
昭和24年10月1日（2.3頁）	小売業者の在り方 鈴木喜一／寄付免除の影響 スポーツ振興必至／卓球 陣明春渡米か 正式招待にわき立つ球界／米レスリング選手来朝／日大三年連続優勝／全日本ボート 東大勝つ／希望／スポーツ普及す／紹介／ラケットのガット張機／お答えします／毎日チーム申込／全革工臨時総会開く／ドーヴァーと十七のアメリカ娘／卸業関係の時局懇談 中心問題は自由販売／毎日テニス／好記録を残し「水の祭典」終る／水泳総合成績／運動具商工年鑑／ワ杯・米完勝／五億余円競技場建設計画／スケート世界記録／女子五種競技世界新記録
昭和24年10月1日（4頁）	新興スポーツの解説 ホッケー／全米水上大会後聞 和田氏と新聞記者 電話料→←小学校修理／ヨットレース 【解説】／バドミントンと「捕鯨第一号」―／巨人首位確定／明るい蔭の声 金製のライフパス
昭和24年10月15日（1頁）	全革工の新陣容決る 物品税撤廃に乗り出す／物品税通減を目ざす スポーツ振興会議／論叢／東京卸会費五割引下げ／シールズ軍空路来朝／お答えします
昭和24年10月15日（2.3頁）	運動用品配給制の是非について（上）／高橋 領之助／昭和24年度第二・四半期 ゴム配給／日本卸総会／名古屋の奉仕活動／東西南北時の話題／暫く待った 新興六チーム加盟／新興スポーツの解説 重量挙げ／世界的の一騎打／爆笑の運動会 大坂の意気高し／西沢盛り返す／明るい蔭の声／第四回国民大会英気と力を競う祭典 諸般の準備成る
昭和24年10月15日（4頁）	祝 第四回国民体育大会 歓迎 シールズ野球団
昭和24年11月1日（1頁）	全国商工連再び結成 全革協と共同の物品税撤廃運動／振興会議も起ち上る／論叢／1. 東西対抗運動会 2. 物品税撤廃／東京小売改組／革資材公聴会 輸入革増加か／商品見本列車三店参加渡道／有線無線
昭和24年11月1日（2.3頁）	運動用品配給制の是非について（下） 高橋 領之助／シールズの置き土産／紹介／スポーツグラス／下関大球場／パーカ プロに転向／希望／看板に偽りなし／スキーシーズン迫る 商法のコツは実体をつかんで優良品の廉売／メリヤス用品界 全国的提携成る／スポーツ服飾コンクール／スポーツ界短見／庭球 ラグビー サッカー バスケット バレー レスリング／横綱賭けた野球見物／女子五種好記録 四九三四点／よみがえる熱球 近日公開の新映画
昭和24年11月1日（4頁）	聖炎旗迎えて 国民体育大会開く／お答えします／混戦となった東京六大学リーグ戦／オードヴール・デーの大学側メンバー／明るい蔭の声 大なり矣 三万両ラケット

昭和24年11月15日（1頁）	スポーツ振興会議 業界代表をも交えて 常任委員会の強化／服飾コンクール入賞作品／論叢／固定客の拡充／近畿ブロック十一月例会／東京商工會館建設準備進む／八の日展示会／有線無線／物品税20％となる／論叢／自由販売 物品税軽減について／日本卸総会 会費値下げ／ゴム事情は急速好転 戦前輸入を上回る五千トン／ドイツ返り咲く NOC形成／裁縫器械設備調査／有線無線
昭和24年11月15日（2頁）	果たして思う壺だったか 見本市列車の成果は／一万米大記録／国民体育大会閉幕 次回は愛知県と決定／巨人優勝決定 藤村トップ／法政優勝 六大学軟式野球／犠牲者の多い ボクシング／秋の優勝 慶応／三田ク優勝 全日本ホッケー／希望
昭和24年12月1日（1頁）	ゴム運動用品自由販売となる 第三・四半期の製品から
昭和24年12月1日（2.3頁）	お答えします／サッカー・ラグビーの合の子 アメリカンフット／貨物運賃値上げ決定 一月から八割の実施／新雪の粧い／陸上 OB 惜敗 豊橋の対抗／栄冠に輝く 黒人選手／明るい蔭の声／年始めはお年玉くじが妙／年始はお年玉くじが妙 急がねばならぬ年末買出し／日本を除外せんとするメルボルン大会／賑うスポーツ交歓 米軍招くレスリング／三国大会（バスケットボール）／来朝を希望（レスリング）／招待を辞退（水泳）／国体大会は国の委託事業／日本一のマラソン／KS杯東西対抗／学生野球王座決定せず／尻上りの大下／早大優勝 アイスホッケー
昭和24年12月1日（4頁）	新興スポーツの解説 野球型 打撃野球／アイスホッケー規則改正 スピード感を増す／日本卸電話変更／不忍池球場／新版プロ野球界往来／リーグ解体 大毎チーム 二世、東急へ 大洋漁業監督決る／女子陸上のホープ宮下 美代嬢／希望／教育者の声／極端な流行
昭和24年12月15日（1頁）	低率の物品税による 改定価格公示は明春か／輸入原革製品は大幅の値上げ低迷／論叢／昭和二十四年を送る／国民体育大会三季制の儘／有線無線／藤村は殊勲選手
昭和24年12月15日（2頁）	新興スポーツの解説 一塁野球／冬のシーズン迫る 商戦まさに酣／明大優勝 ラグビー／東軍勝つ 東西対抗排球／サッカー 関東は早大、関西は関大／米蹴 慶大・関大／全日本学生籠球／サヨナラ日本野球／希望／卓球渡米本極りか／鐵脚飾った マラソン
昭和25年1月1日（1頁）	純綿もの値下りに伴う ユニホーム新調傾向強し／一月メモ 取引高税撤廃 物品税20％ 貨物運賃値上／論叢 年頭に贈る／スポーツパッチテスト 今年度から実施／末弘博士名誉会長／奈良商協改組／革製品 改訂価格発表さる
昭和25年1月1日（2.3頁）	ウィンタースポーツ用具の良否論 スキーについて スケートについて／氷雪マン有卦に入る 七月から銀嶺号運転／極地法で槍登頂／銀盤に描く日程／スケート日程／北アの盟主 常さん逝く／スキー本部製作上の大革命 前金取付け点の前方移動／アチラの歳末景気 手堅くなったお客／皇太子様初スキー／価格差益金別費目納付か／体協新構想で／明るい陰の声／紹介 新案卓球箱 寺井運動具店新春発売品
昭和25年1月1日（4.5頁）	お答えします ラグビーについて 1, スクラメージ 2, ドロップゴール／新春へき頭の贈物／濠水連・強硬 日本選手を招待せず／ホームイン／当選者決る 森田運動具店抽選売出し／ランキング 全米庭球／雫／一段と活気を呈す業界 彩り多いスポーツ企画 水泳、レスリング、卓球／東京クのたてた 八百継記録破る／藤井四連覇（全日本卓球）／東西対抗 関学健闘／マラソンは左側を走る／これは かわっている／本年産声あげる 五大都市体育大会／ミドル争覇／地方短信
昭和25年1月1日（6頁）	新興スポーツ（蹴球型）三角蹴球／併殺妨害の走塁禁止／希望 なま半可／サ賞に年頭を飾るは誰か 近日中決定／春場所は14日初日／スポーツ新映画 ホームラン狂時代／老奥方始球／プロ拳闘 白井判定勝
昭和25年1月15日（1頁）	ゴム運動用品免税実施 課税差額の処置に行悩む／ヘルシンキ大会 朗報 舞い込む／松沢一鶴氏教育視察渡米／論叢 新春の課題／少貨物輸送の光明／日濠ラグビー対抗戦実現か／有線無線／有線無線
昭和25年1月15日（2頁）	革製用品の新公定価／ヒトの宣伝におんぶして 案外上乘の歳末景気／希望／関東学生ラグビー強し

昭和25年2月1日（1頁）	牛皮革も統制撤廃となる スフに続き綿も七月頃か／国会に提出された税制改正要綱／論叢／大坂商協組改組／松沢氏出発／新規採用／有線無線
昭和25年2月1日（2頁）	商況急に好転のきざし 施設企画が盛沢山／きつい御法度 学生野球憲章／引出もの持って国鉄プロ球団加盟／新興スポーツの解説（籠球）王様ボール／マ杯開催地 京都市に決定／古橋君一行ブラジルへ／米、水泳チーム来朝決る／地方短信／本社も電話開通／訃報
昭和25年2月15日（1頁）	全国革工改組し再出発 親睦機関に模様がえ／小銭追放／論叢 全革工改組 コペンハーゲン／中小企業果たして不況か 運動用品は格別／牛皮も含む民間輸入 第二次の品目決る／オリンピック日本参加が反対 濠の世論調査／東部革工協組解散／招請状で色めき立つ 五月のIOC総会
昭和25年2月15日（2頁）	新興スポーツの解説（籠球）内外バスケットボール／籠球・ラグビー界賑う ハワイ二世籠球軍／自分たちの銀行経営／濠ラグビー招待／東軍四連勝 東西学生ラグビー／不敗の日鋼 全日本籠球／千代山優勝／希望宣伝戦／波紋を描いた学生野球の体協加入／選手引抜き休戦状態／チェコ不参加 今年のデ杯／レスリング国際的進出／業界回顧録 大坂運動用具卸協会理事長 奥田秀太郎／新編 女プロ野球／新・商売往来 月賦あっせん会社／軟式庭球単を採用
昭和25年3月1日（1頁）	中小企業の三月危機説 回避可能の声が高い／きつい・不正防止法改正／政府も協力 ヘルシンキ・オリンピック／論叢 第三年を迎う
昭和25年3月1日（2.3頁）	業界回顧録 大坂運動用具卸協会理事長 奥田秀太郎／新編 女プロ野球／新・商売往来 月賦あっせん会社／軟式庭球単を採用／人気呼ぶ全国卸商品市 来る二日華々しく開幕／革製カバンなど漸落／会館建設準備進む 三月中に着工か／ハワイ籠球らいちょうけってい／ハワイ籠球来朝決定 第一戦は全学生軍／野球を加えよ オリンピック正式種目に／IOC総会に東氏を推す／マ杯京都大会日程きまる／米・体操選手招く
昭和25年3月1日（4.5頁）	新興スポーツの解説（籠球）二十秒得点／世界二番目の男／アノラック“ハロー”／快報！七億円の大取引 琉球との通商成立か／古橋君の公認記録証届く／ナント四千五百万円／砲丸王のフックス／カイナ再契約／南海野球場／スピカ スポーツオイル 宣伝即売会／組織の力で金融難突破 協同化にあがった勝利の一例／卓球王バークマン／三十才のママ選手／朗報つぐスポーツ界 瑞典来朝希望 サッカーチーム オーストリア名スプリンター・ジャクソン／栗本氏と懇談会／平泳 世界新記録 ブローナー／OB連の活躍目覚し 全日本スキー 北海道有望／生長の家講演会／森田治一郎氏長逝／お答えします ゴールハイとフリーテニス／改めた 年齢別の国体陸上／宣伝のこの頃 山田 午郎
昭和25年3月1日（6頁）	お答えします／ゴールハイとフリーテニス／宣伝のこの頃 山田 午郎／改めた…年齢別国体陸上
昭和25年3月15日（1頁）	市場をかく乱する投売 寄々警戒対策に乗出す／ユニホーム 発注急増／旅客運賃 値下げ／論叢 平凡ないき方／世論の焦点となった中小企業の重要性／海外から赤信号／有線無線
昭和25年3月15日（2頁）	新興スポーツの解説（排球）壁バレー／スキー教師のアマプロ問題／東京運動具会館 地鎮祭執行／スキー 五輪候補／卸商品市 成功裡に終る／特別に扱われた日布籠球／国際舞台に起つ ニューデリー アジア大会参加／地方短信
昭和25年4月1日（1頁）	筋金入りの物品税撤廃運動 貫徹期成同盟（仮称）として展開／全国商工連連に解散／論叢 物品税撤廃運動／東京卸総会加入金引下げ／大阪見本市総決算
昭和25年4月1日（2.3頁）	回顧 牛革グローブが五十銭 東京運動具卸商業会理事長 村川泰介／東京運動具会館 地鎮祭／吾等に課せられたもの 公認球制度など 森為利（奇）／オリンピック参加可能か 東体協会長IOC会議に招かる／国連復帰有望 [サッカー]／庭球も有望／日米体操対抗 六月開催予定／籠球八戦遂に黒星／古橋に迫る マーシャル／日本泳法学ぶ 英国コーチ／飛ぶ・パ・リーグの球／古橋君ら南米で活躍 ブラジル大会終る／国際陸連総会 浅野氏を派遣／プロ拳闘界も コミッショナー制

昭和25年4月1日（4頁）	新興スポーツの解説（排球）打込み競争／日韓貿易 円貨決済か／ルイス起つか／精鋭集めた東京選手権 卓球／松井理事長 辞意表明／増位山引退／韓国貿易使節団来朝／紹介 新案中袋式プロテクター アンパイヤー用／米・チーム 卓球／地方短信
昭和25年4月15日（1頁）	全国的運動として展開 物品税即時撤廃 参議院請願を受理 請願理由（大要）／宣言／論叢 公的履行を要求せよ／決議／東京小売見本市／名称変更御挨拶
昭和25年4月15日（2頁）	古橋対マーシャル競泳 今夏もお預けらしい／個人参加は宿泊自由 新制中学生の特典／メルボルン夏季大会 十二月開催／前全国商工連の功績／米・庭球陣手薄となる／日英国際蹴球／高校球界異変 葦山優勝／全関東勝つ 東西サッカー／夏場所相撲／地方短信／希望 お国自慢／家業を捨てても貫徹だ 物品税撤廃運動燃える／米体操選手来朝 東京振出しに親善競技／準備進む 日米水上／サンマー・タイム 六日夜半から／日比野翁慰霊マラソン／ノンプロ野球は東京で／力の相異 漸く暴露（プロ野球）／ヘルシンキ大会 早くも日程決る／バトミントン 全日本大会／希望 私達は応援団だ／国体 愛知大会要綱きまる バトミントンなど正式種目／米リーグ幕を開く／国際サッカー対空母一勝一敗／地方短信／社告／全日本柔道 来る五日開く
昭和25年5月1日（1頁）	有望の運動具の輸出 今年三十万ドル目標 テニス及びバトミントン用品 キャンバスシューズ 竹製品 革製品 その他／論叢 貫徹の心構え 物品税即時撤廃せよ／ボロシャツ売行好調／有線無線
昭和25年5月1日（2.3頁）	参議院選挙 業界体育界を基盤とする候補者の顔触れ 全国区 地方区／上棟式をすませた 東京運動具会館／琉球圓レート改訂となる／不敗の木村 プロ柔道／定期券 自由購入となる／女子スポーツ 母性活動に悪影響はない 思春期以前は激しいものは禁物／プロ拳斗界／家業捨てても貫徹だ 物品税撤廃運動燃える／米体操選手来朝 東京振出しに親善競技／ヘルシンキ大会 早くも日程決まる／サンマー・タイム／ノンプロ 野球は東京で／準備進む日米水上／国体愛知大会要綱きまる バドミントンなど正式種目／米リーグ幕を開く／国際サッカー／全日本柔道
昭和25年5月1日（4頁）	新興スポーツの解説（排球）三回パス・バレー／韓国選手優勝 ボストンマラソン／ウマに水を飲ませる 山田 午郎／縁故深い 栗本氏退官／需要急増 品不足の現象／最初の国民体育実態調査／雫
昭和25年5月15日（1頁）	物品税撤廃に拍車かける 関西側の燃ゆる意気込み 商工連会長東京から選出／全役員決定 長島氏会長就任／論叢 重要な今日 物品税即時撤廃せよ／スポーツ振興会議 臨時議会を目標に立つ／高橋氏全国区立候補 参院選挙／有線無線／“中元”攻勢極めて強調 短期集中主義が目立つ
昭和25年5月15日（2頁）	お答えします ボート／枠の外された皮製品 ゴムも外れた／フックス砲丸投に17米82／オリンピック 飛んで来るか、復帰の快報／二条城に新設コート／東京會館 六月中旬開館／後藤制勝 ゴステロ惜敗／米体操選手 十五日出発／希望 歓呼の球場／雫
昭和25年6月1日（1頁）	公定価格撤廃の後 革製品の実態調べ／必ず投票 六月四日／米選手の賞賛浴びた 日本製体操器具／論叢 橋頭堡を築け／高橋領之助氏苦戦／有線無線
昭和25年6月1日（2.3頁）	夏山の登山者激増か いよいよ実需期に入る／ウエストン祭 解説／紹介 B.B.T野球打撃練習器／立山の山開き／富士山山開き／オリンピック立候補／雫／地方短信／明年五月の総会まで待った！ オリンピック参加が問題（解説）／日本のIOC／統一されたアマ野球ルール／希望 職業人／シカゴ大から吉報 早大準備を進む／全国実業団バスケット／九年振りに円盤新記録／慶応大勝（ボート）／軟庭 中大組強し／オリンピック会期決る／柔道指南と車夫と新聞配達 山田午郎
昭和25年6月1日（4頁）	お答えします 最新流行のスクエア・ダンス
昭和25年6月15日（1頁）	物品税 大蔵当局に陳情 二面作戦で進む／論叢 認識の是正 総力を結集 吾等の力で物品税撤廃／卸総会 六月末大阪で／松沢一鶴氏五月末帰朝／六月後半のメモ／有線無線

昭和25年6月15日（2頁）	高橋氏長蛇を逸す 参議院選挙終る／関東西学生陸上 好記録なし／夏・日米対抗に賑う／カナダ招待／ヒマラヤ攻撃／実業団排球 男八幡製鉄女倉敷（岡山）優勝／東富士優勝／開館遅れた 東京運動具会館／関大優勝 関西六大学野球／志賀高原列車／スポーテングニュース杯寄贈／希望 業界の敗北／今夏の焦点 オリンピック・マークの競泳パンツと水褌
昭和25年7月1日（1頁）	物品税撤廃の曙光 予算編成方針に含む（自由党）／梅雨期で原皮反落／論叢 撤廃の一光明 見通し明るい物品税撤廃／全英庭球開始／有線無線
昭和25年7月1日（2.3頁）	体操用具の規格決定／ロビンソン物語／全国商工連の陣容／秋の競輪争覇／競輪制限 年十二回まで／美談 奇特な米船長／オリンピック参加は国際陸連総会が山／早慶体操／東京會館 七月十日開館式挙／地方短信／筆の雫／紹介 中袋の大革命 ミリオン印出現／品質吟味・マーク物尊重 球技用ボールの傾向／湖の女王／早大堂々優勝／渡布チーム／第6回国民体育大会 開催地広島と決る／芽を吹く加茂 関東学生テニス／全関学優勝 全日本サッカー／全日本軟式卓球／完工急ぐ大阪球場／日米水上日程決る／偉容整えた振甫ブルー
昭和25年7月1日（4頁）	お答えします／東日本高校軟庭／七月のメモ／戦績香し地域対抗 吉野嬢また新記録／収容力二万 扇町プール 近日中に完工／国体大会旗 十月廿日東京発／押切ホッケー場／慶応の優勝成る 関東大学バレー／中小企業庁で試みた問屋の実態調査／希望 卸業者の反省求む
昭和25年7月15日（1頁）	中小企業金融 運動資金の借り方 解説／豚革は一割程度の反発 牛原皮は先安か／論叢 商道の破壊／有線無線
昭和25年7月15日（2.3頁）	運動具の物品税撤廃について 全国商工連会長 長島新太郎／商工名鑑申込メ切迫る／天皇陛下迎え 学生陸上千葉で開く／世界ノンプロ大会に日本製ボールが登場／日米レスリング 十五日開幕／豊富となった繊維用品 効果あげるケース陳列／りんごと満塁本塁打／収入印紙の代用する取引高税印紙／全国軟式野球開催 十六日から愛知四球場／国体冬季競技日程／ハワイ遠征軍善戦先勝す／神戸優勝 五大都市対抗／五百ヤード世界新記録
昭和25年7月15日（4頁）	お答えします 高原とは 耳の栓 水泳中のケイレン／アチラのはなしあれこれ 祖国を捨てる チームの買物 28安打29点／奥さん心得帳 早速実行させなさい／東京卸新加入／花房氏退社／パ・セ提携 パーフェクトゲーム樹立
昭和25年8月1日（1頁）	引続き両面作戦でいく 物品税撤廃運動強力に推進／セルロイド製品 八月も現状維持か／八月のメモ／球技ボール 転換期か／論叢 資料の整備 物品税撤廃へ全協力／純毛糸の勧告価格／原皮引締る／有線無線
昭和25年8月1日（2.3頁）	スポーツ界の実態調査 注目される大衆競技／学生陸上中大勝つ 女子は日体大／ソフトボール規定改正 グローブ使用自由／東京會館 実行委員長制を布く／卸商業会など移転業務開始／全国運動用品商工連合会規則／プロ拳闘青木引退／筆の雫／新案『握力器』／実需期賑った海と山 八月も未だ見込がある／ウルグワイ優勝 世界蹴球／庭球 復帰認めらる／体連も復帰 侮り難い 米レスリング／全日本少年野球大会／卓球界の朗報／円盤投／愈々待望の決戦 マーシャル一行と来朝／希望 考えてほしい／プロ拳順位決定／富士製菓優勝／日大勝つ 全日本学生拳闘／第四回マ杯庭球 出場都市／都市対抗代表／日米水上白熱／地方短信
昭和25年8月1日（4頁）	宣伝の効果狙う看板 見易く持味を出すこと／暑い！ 八月の地方税／海水着求める客に この心遣いが必要／大阪二店新加入／取引必携 山岳用語／商品に埋まるチーム／本塁打新記録 一試合11本／ユルふんの失敗 山田 午郎／販売戦術の向上対策 感じのよい店 親しめる店 建設え
昭和25年8月15日（1頁）	東洋大会三月開催か／論叢 入場税撤廃の示唆するもの／鯨製ガットの登場 月産一万張／有線無線
昭和25年8月15日（2頁）	意外にも覆された 白熱的の接戦予想／初の競輪 府県対抗／痛しかゆし 夜間試合／入場税撤廃となる／国営競馬 日割決る／女子プロ 分裂の兆
昭和25年9月1日（1頁）	前進する物品税撤廃運動 島村代議士招き懇談／全衣料品天下御免 綿製品は価格統制／論叢 商道の確立／運動具の物品税10％か／東西に 協力 団体結成／関西業界と懇談 長島、沼田氏西下／原皮海外高の影響 革は横ばいか／有線無線

昭和25年9月1日（2.3頁）	<p>暴利取り締まりの対策決る 重点を繊維類に置く 暴利の限界は／悪徳業者の一掃 東京卸商業界 TM生（投）／デ杯濠州へ／重量拳代表 バリ大会出場／子どもの世界に フェンシング／接戦した 東西陸上／初没収試合／愛知 スポーツ会館 国体事務開始／国民反省の日／熱田球場／筆の雫／勇壮な夏のスポーツ絵巻／野球 松山東優勝／佐伯一高勝つ 高校水上／女子ソフトボール大会／全国高校 ハンドボール大会／国際陸連へ復帰／四百砲丸 世界新／全日本高校 軟式庭球／マ杯大会 東京二種目優勝／排球・蕨山勝つ／スケート国連復帰／アジア大会 明春開く／地方通信／前田嬢遭難／学生軟式 慶大優勝／中村三連覇 女子排球／戦果土産に選抜軍帰る／弓道・正式加盟／天野 東氏／希望 一つの提案</p>
昭和25年9月1日（4頁）	<p>新たにデビューする ボーリング・アレー 解説／加大ラグビー 来朝不能か／大阪同業組合結成 森山氏組合長就任／東京都工協組設立／ノンプロ野球日程／東京會館 ホール解放／大阪軟式 野球大会／アザラシはお土産か／野球の女神／お断り</p>
昭和25年9月15日（1頁）	<p>予算原案に盛られた物品税 移品税目で依然10%か／明春撤廃の気運濃厚 第二回撤廃期成大会 決議文／論叢 岐路に立つ／御見舞／東京、甲府撤廃運動懇談会／東京工協組 理事長飯室至氏か／筆の雫</p>
昭和25年9月15日（2.3頁）	<p>月末から取引活況か 繊維製品は稍強調／スケートとテニス／通算67回の新記録／強い・米国代表／大阪卸運動会／頓ちゃん／京都一中OB優勝 全日本バレーボール／竹本強し 全日本体操／復旧目覚まし／有線無線／鶴岡市で 開催決まる 全日本実業団排球／待望のヘルシンキ！ 実行委員会は参加許可／名古屋振甫にひらく 国体水上廿一日から／全米テニス／国体大会 高校野球 選抜十二高内定／秋・東京大学野球日程／国際スケート 日程決る／勤労者水上／網羅主義で一億八千万円 ヘルシンキへ全国民の力で／希望／派遣費は競輪が財源 振興会張り切る／全日本庭球選手権 十六日から／大阪球場開き／軟式庭球 東西対抗／大阪本場所十七日初日／日大組優勝 全日本学生軟庭／健保軟式野球／東口杯争奪 全国青年陸上／地方短信</p>
昭和25年9月15日（4頁）	<p>季節三段跳びの先手必勝 早くもスキー店頭に現る／四本塁打／終盤のプロ・リーグ／球界いざごさ其の後 放棄試合 殴打事件／学生水上 日大に続く二位は早か／頭の防護 サム君のトン智／ソ連は強い！ 欧州大会女子の結果／天狗大会開催／学生スキー 一月大鰐で</p>
昭和25年10月1日（1頁）	<p>予算案に残された10% 未だ撤廃の可能性十分／本腰入れる 商工連／論叢運動は本腰へ 柔道の復活／シャウブ博士に 意見書提出／大衆の協力を待つ 全国的署名運動展開／原毛輸入所／帽子類東京相場／有線無線</p>
昭和25年10月1日（2.3頁）	<p>牛原皮・革下支えか 黒人筋は「品不足なし」／新設の在外事務所 南米など八ヶ国／今月から改正 御用心のこと／重量拳 日本記録更新／紹介エヤーシャトルコック／社告／オリンピック 後援会発足／衣料切符不要 残るは生産者割当制／筆の雫／水泳王国・日大連勝 学生水上 早大第二位／体育向上を主眼に 学校柔道復活／水上ホッケー 依然閉め出し／藤村も 第百号放つ／関東大学ラグビー／学生レスリング／鐘紡・力闘敗る／東西対抗体操 東軍三年連勝／希望 不発の紙雷管／第五回国体夏季大会終る 福岡依然強し／復帰可能か フェンシング／後藤敗る 拳闘フェザー級／全日本庭球終了／地方短信</p>
昭和25年10月1日（4頁）	<p>世論の焦点・競輪騒動 存続の決定まで／四日開幕 ワールド・シリーズ／カナダの招待により 国際見本市に参加／万人幸福の葉／連勝式 馬券廃止 競輪に及ぶか／独レスリング トルコ遠征／一人平均0.08坪 吾等の占有面積 競技場施設未し／英瑞登山家 アビ・ガミン征服／蹴球 国連復帰</p>
昭和25年10月15日（1頁）	<p>減税で行く物品税 愈々補正予算で登場／スポーツ大衆の協力 署名運動 愈々展開／東京小売協組 臨時総会 同事務所移転／論叢 署名運動／臨時国会 会期迫る／日本卸商総会 十七日大阪で開会／東京卸総会／有線無線／観測は商情不変 球技用ボール保合か／綿花 輸出半減 暫定的のもの／大会準備進む 大東京軟式野球普及界／東京卸相場（十月上旬）</p>

昭和25年10月15日（2.3頁）	客足呼ぶ色の配合 ウインドウは反対色 陳列と色調／天皇・皇后両陛下 国体開会式お成り／陸上 国際候補決定 新人躍進著し オリンピック候 補 アジア大会候補／ヤ軍優勝 ワールドシリーズ／常保優勝 日米馬術 ／軟式庭球東軍辛勝／筆の雫／佳境に入った球界／これは豪勢な悲鳴 芝 の新設リンク／替玉処分さる ヨット岐阜代表／日本代表九候補決る 明 年はシドニーで デ杯／皇太子さま デ杯金一封／参加を決定した ニュ ーデリーの大会／分散開催形式採る 第七回国民体育大会／陸上 公認世 界記録／カイナ一本李壘打王 四十七本／大相撲 ハワイゆき／希望 柔 道着／成るか清瀬氏の投じた 国民体育大会拡充私案／チャールス 正式 認定／悼しい少年ラガー／全国労組大会／照国優勝 春場所は一月十四日 ／マイル・ランナー ザ氏来る／地方短信
昭和25年10月15日（4頁）	お答えします／学生スキー 日程決る／学童体位は漸次向上 スポーツの 復興も好影響／連勝式復活か 競輪は内紛／東京運動具会館 この頃／店 頭に見る警句／陽を浴びよ／タバコやの女店員 山田 午郎
昭和25年11月1日（1頁）	新様相を呈す物品税 躍起の運動漸次奏効 免税点設置に進展か／皇太子 さま 馬術部主将／論叢 与論の振起／日本卸総会 運営方針更新か／大 阪卸 新新加入三店／筆の雫
昭和25年11月1日（2.3頁）	米綿輸出割当増加か 米国業者筋の観測／最後の綿布放出／真田山も揺ぐ 大阪卸運動会／コニー監督辞任／森下新記録／シールズ五位 コーストリ ーグシーズン終る／全国議員 野球大会 熱田球場で／有線無線／東京工 協組 役員公選／第五回スポーツ大祭典開幕 郷土彩られた中京／氷上準 備急速調 日光で五輪代表選考 年内に合宿開始／ディマジオ来日／籠球 も 国連復帰／米国陸上選手招待／揉んだ 関西六大学／希望 第五回国 体／初の車券付 オートレース／清瀬・国体改革案葬らる 理由は「時期 尚早」（解説）／28安打記録 太洋つるべ打ち／排球・慶応強し 早大は第 五位転落／タイトル試合
昭和25年11月1日（4頁）	あすなろう 木全信弘／第七回国体 福島開会式 宮城閉会式／今三四 郎！ 粟津六段活躍／桁違いの分配金
昭和25年11月15日（1頁）	冬・間近かに迫り スキー用品荷動き活発／個別的 懇談運動開始／論叢 運動会 「世論を盾に最後の運動」／日本卸役員改選／有線無線
昭和25年11月15日（2.3頁）	是非・試みたい ショウ・カードの工夫／スポーツ振興会議起つ／球傑 ディマジオ／原毛輸入減る 通産省公表／全日本送球／排球・東西対抗／ 筆の雫／労苦に応えた 女性の積極的協力 署名運動余話／ホッケー 国 連復帰／デ杯候補練習開始／隅丸渡伯か／第五回国体 秋季大会終る 天 皇・皇后杯は東京／パ・リーグ 渡布決定／陸上 代表選考委員会／アジ ア大会参加国決る／希望 優勝旗と老師／早大・秋も優勝／慶応優勝 対 関学排球／陸上 学生対OB 好記録で飾る／同大優勝 首位打者伊藤／ 地方短信
昭和25年11月15日（4頁）	名古屋は国体で儲けたか 現地で業者の声を聴く／店頭に香る警句 お願 い／老衰は先ず脚から 常に脚の血行促進／サム君の一投 砲丸は行方不 明／赤字?? 名古屋大会／明大敗る／ナ・リーグの最高殊勲選手／お答 えします／ニュー・デリー目指す 派遣選手八十名前後
昭和25年12月1日（1頁）	懸命の国鉄サービス 年末追込みの新活路／シーズン・オフ 野球用具は 軟調／論叢 女子スポーツ／全国小売臨時総会開く 現状即応に慎重／有 線無線
昭和25年12月1日（2.3頁）	商戦激し・十二月の秘策 買い易い値、速い回転／連勝式 投票法改正／ 原皮反発力無し なめし革保合い／競馬 配当率改正 七割五分か／パリ 世界柔道選手権／物品税撤廃 請願書提出／筆の雫／大阪卸 また新加入 ／国際馬術 復帰再延期／拳闘復帰 認められず／早大順当の勝利 大学 野球選手権／準備着々進む 氷上派遣軍／アジア大会 競技種目正式決定 ／来夏日米対抗陸上開催 フエリス氏の快答来る／レスリング渡米軍編成 ／渡米レス軍 対関西戦／加茂、池村優勝 東西学生庭球／自転車世界新 24時間競争／範を示した 中距離王／社告 1951年版運動具商工名鑑 新 春祝賀 名刺広告取扱／選抜東西排球引分／地方短信

昭和25年12月1日（4頁）	日程を繰上げた 全日本籠球（二月）／関西米蹴 関学優勝／学生ホッケー 明大優勝／名古屋市の目論む スポーツ都市建設／西日本 学生卓球／26年度バレーボール 主要競技日程決る／預金部資金／ノンプロ野球 全藤倉優勝／東海学生籠球／金栗氏落選／大阪商品の声価／希望 記念切手／女流ボクサー 初めて登場／東西学生争覇 ハンドボール／バジリア氏帰伯 隈丸選手 渡伯中止／日本シリーズ 争覇の松竹・毎日／パ・リーグ 東西対抗と壮行試合／セ・リーグ東西対抗／朝日招待庭球 中野の進出／東西学生排球 予想に反し関西零敗
昭和25年12月15日（1頁）	物品税10％に引下げ スキー締具や金具免税 撤廃運動は強化継続／28％値上げ 綿織物新価格／論叢 回顧／スケート用具 地方的に活発 十二月上旬相場／庭球用具軟調／有線無線
昭和25年12月15日（2.3頁）	幾困難の中に結ぶ 昭和二十五年！サヨナラ 激しさ難しさからみ合う さてスポーツ界は／撤廃運動の裏付 全国商工連会長 長島 新太郎／綿花全部門 輸出制限／マイナー 南海優勝／自転車候補 一宮で選考／筆の雫／東亜の祭典 緊迫の外に準備進む 初のアジア競技大会 体協は後援会を組織／国庫補助／国体順位訂正 福岡第四位／和女子チーム 混継泳世界新／日英通商協定に 結ばれる原料資材／最高殊勲選手 小鶴（セ）別当（バ）／パ・リーグ 渡布チーム 二月七日横浜発／早大優勝 関西は関学／希望 田舎者の夢／卓球 シーズン最高潮 藤井復帰の朗報／全日本硬式卓球 一月諏訪市で／東日本学生卓球ランキング／小柳好記録／地方短信
昭和25年12月15日（4頁）	お答えします 水爆打線 オバー・ローン ゴルフ用語／スキーは大いに増産すべし／銃執る 米リーグの若手選手／ラルセン優勝 セツジマン敗る／著名選手何処へ行く 棚牡丹氏の就職戦線 ノン・プロチーム充実か／卓球 関東学生 早大優勝／全日本籠球 一月末に変更／内職忙し・選手達 本塁打王は社長サン デイマジオはレストラン経営／大番狂わせ ネーヴィ勝つ／陸上日程 南米へ遠征／立体映画 コーチは至便
昭和26年1月1日（1頁）	準・戦時体制の描く波紋／日本も統制経済へ進向か／巷間流言に惑う勿れ／論叢／佳き年 賀正／原皮今春は強調か／東京小売協組／時局即応の体制を強化
昭和26年1月1日（2.3頁）	物品税10％決る／皮製運動靴、ボールなど／東京會館改称／日本運動具會館／有線無線／鳥にはなりたく ないとゆう話（上） 木全生／26年卸業者の在り方は クサビの役を果したい 日本運動具卸商業界 理事長 川村 泰助（寄）／マ杯大会 八月新潟で／新国技館で春場所 一月十四日場所が終れば室内競技場／濠庭球大会 セツジマン優勝／国営競馬 配当率引上決定／一九五一年 ノンプロ選手権 ハワイ？／紐育ッ児御満悦 ニューフェイス登場／ノンプロ復帰三ヶ月／長距離界の金星 ザトベック／秋山TKO勝つ／国鉄新主将 藤田決る／広島の対策
昭和26年1月1日（4.5頁）	佳き一九五一年！ 全スポーツ界躍動 国際的第一線に進出／オートレース 競輪と対抗発展するか スリル満点／フェンシング 街に進出／大東京 軟式野球大会／プロ選手移籍 不承認となる／卓球界の明星／明大監督 銭村氏就任／冬・スポーツ3題 こんな事があったなら／女尊男卑は「通用しませんネ」／“そのお嬢さん トリップング”／ワン公お相手の“ポップスレー” ワン公曰く「仕方がない」／セ・リーグ 東西対抗
昭和26年1月1日（6.7頁）	お客分析 仕入計画万全の対策 好みと職業・性・年齢・別住所など／44歳の棒高跳 オリソン（ソ連）／スポーツ憲章 今年は設定されるか アマ・プロの境界線／ウイーンは オリンピック復帰が決る／ルイス戦う／ウインター・スポーツ 新春ラグビーで開幕／AAU承認 米国陸上選手来る／学生スキー 日程決る／第六回国体の先駆 氷上は新装リンク／新春ラグビー 早関戦九日／朝日招待 チーム決る／パ・リーグ 東西対抗 東軍勝つ／三段跳 戦後最高 15メートル83／大映再契約／学生蹴球 早・関引分け／ハンドボール 東西陣容／ソフトボール 体協正式加盟／再開競輪一ヶ月実績／地方短信／ヘルムス トロフィー
昭和26年1月1日（8頁）	お答 スポーツの泉 勇壮スポーツの華 アメリカン・フットボール（解説）／130万弗／希望／大会が欲しい／北米ゾーン／国民 プール建設運動

昭和26年1月15日（1頁）	自立経済の基礎固め 通常国会 税制、税務改正か／皇太子さま 山スキー／論叢／緊迫せる時局／準硬球使用是か非か／馬術 国連復帰不能／空中の審判／アルゼンチン 通商協定延長／有線無線
昭和26年1月15日（2.3頁）	貨物自動車運賃値上 計算方式簡素化さる／国鉄賃金値上か／予想を上回る 米綿追加割当／濠毛連日高値／二出川氏逝く／感謝／鳥にはなりたくないという話（下） 木全 生／わが代表団選手決る 第一陣は二十五日出発／政府の補助 千万円決定／早大苦戦（ラグビー） 対全九州／内藤ら三選手 ダボス目指し出発／学生卓球 ランキング／学生スキー 明大二連勝 飛躍77メートル／スキーの飛ぶように 売れたスキー用品／林（神奈川）優勝 全日本卓球終る／全関西学生 スキー／排球復帰／タチカラ開店披露／日産皮革招待
昭和26年1月15日（4頁）	労務者 スキー学校／ドンナモンダイ 難攻絶対不落／ヤリ玉に拳がった“少年野球大会”／学生氷上 明大優勝／スキーの革命 フォア・バックン スキー完成／総監督制布く パイレーツ／優秀選手 アサヒスポーツ賞／アマ・ベストテンプロ・ベストスリー アマ・優秀団体／分配金決る
昭和26年2月1日（1頁）	再統制の枠を布くか 微妙な客観的状況勢の推移／軟式野球 「公認球」決る／論叢／工場の合理化／綿製品 公廃は止か 物価庁は反対／特需進展見越し 原皮、革は先高気配／柔道講習開始／原料強調でも セルロイド生地 伸悩む／各団体 新年初顔合せ
昭和26年2月1日（2.3頁）	貨物自動車運賃値上 計算方式簡素化さる／国鉄賃金値上か／予想を上回る 米綿追加割当／濠毛連日高値／二出川氏逝く／感謝／鳥にはなりたくないという話（下） 木全 生／わが代表団選手決る 第一陣は二十五日出発／政府の補助 千万円決定／早大苦戦（ラグビー） 対全九州／内藤ら三選手 ダボス目指し出発／学生卓球 ランキング／学生スキー 明大二連勝 飛躍77メートル／スキーの飛ぶように 売れたスキー用品／林（神奈川）優勝 全日本卓球終る／全関西学生 スキー／排球復帰／タチカラ開店披露／日産皮革招待
昭和26年2月1日（4頁）	お答え スポーツの泉／デ杯戦とは／高校ラグビー・サッカー界動向／デ杯陣容決る 熊谷氏監督／全日本学生庭球ランキング／温情の贈り物 昨年末・戦災孤児に／レスリング 順位決る／照国優勝／紹介 特殊ラバードライバー号／東軍圧勝 東西学生ラグビー／希望／小売泣かせ／松竹監督 中田氏就任／珍記録 ダブル KO／三選手招かる／早閑敗る 招待サッカー／夏場所 五月十三日 三月名古屋で 準本場所興行／ロードレース
昭和26年2月15日（1頁）	ゴム 1－3月期一万六千トン 国内相場漸次下落か／アジア大会参加 御奨励金／東京・大阪 商品市三月上旬開催／綿布一部反落／論叢／自主統制／ズック靴 値上気構／社告／有線無線
昭和26年2月15日（2.3頁）	広告は特長を明確に 効果は繰返して挙る／氷上代表 十五名決る／新・大関 吉葉山と鏡岩／欄干磨き激増の徴（ヘボスケーター・ふえる一方）スケート界近況報告／洋紙類騰勢／東京工組 再出発／高校バトミントン参加七十余校／大相撲 名古屋本場所／東京ラケット工業会／高校選抜野球大会 四月一日開幕／筆の雫／籠球 日鋼二連覇を達成 87連勝の輝く記録／代表三君 ベルン大会参加 日本記録を破る／田中少年・快走オリンピック記録破る／慶応二連勝成る 全日本学生籠球／ボストン・マラソン 韓国参加拒む／日米自転車／隈丸・藤倉両選手 四月上旬渡伯／水連オリンピック対策更新 競泳偏重捨て網羅主義／国営競馬場 鳴海町に設置／レス代表渡米／氷上 北海道に凱歌 第六回国体大会／卓球学連役員／社会人野球協会総会／学生選抜蹴球／地方短信
昭和26年2月15日（4頁）	お答 スポーツの泉／有坂・稲田両選手 十一日羽田発／世界で二番目リチャーズ15呎線突破／煙モウモウ焙り出した ストープの始末は！／保古沼リンク登場 中京スケター歓喜／如何でござる「これはよい思い付であろうが」／競輪選手 お手柄／競輪の記録／通話料金値上か 夜間料金半額程度／濠庭球選手権／綿製品統制撤廃案は（解説）
昭和26年3月1日（1頁）	政府の体育政策明示 五輪大会派遣積極的援助／野球用具など 保合ながら強調／論叢／真価を示すこの機会／メリヤス製品 二月上旬保合／なめしは 先高気配／東京工組の月例会

昭和26年3月1日（2.3頁）	<p>発刊茲に第四号を迎う 古紙が取持つ新愛読者 山田 午郎／経済語教室 資本蓄積とは／大阪卸 二店新加入／アミュエルスツエン96米31飛ぶ／悩みの種・ローズ物 防止と賢いその処理／ナント12万5千ドル／異色ある登山計画／東都大野球／中日改組 名古屋ドラゴンズ／ああもしたい・こうもしたい 編集者一鼎談会／相撲のアマ転向</p>
昭和26年3月1日（4.5頁）	<p>少年野球と犯罪 全国少年野球大会 楽屋うらのぞき 相沢早苗／このニュー・ルック 日本には向かない？／はね上る物価の抑制 繊維など九品目／五輪氷上候補 早くも決る／業を煮したマ少将警告 「鶴の一声」遂に解決か／テニス用具 ネット警戒気味／最近の羊毛事情／十代表決る／選抜高校野球 十六校決る／わが代表不振／稲田選手不振／東京小売 再出発決る／甲子園改装／有線無線</p>
昭和26年3月1日（6.7頁）	<p>ゴム運動具需給に就いて 消費者との良心的結合 長瀬泰吉／米庭球選手招待中止／アジア大会誘致 神戸市先手打つ／国体スキー開幕／官公庁野球大会決る／中共大会参加 二十三日当局発表／渡布軍快勝／ドロブニー仏選手権握る／バンタム級永島挑む 三月十七日／ドーフマン敗る／中大優勝／渡辺優勝 水上ジャンプ大会／百ヤード 自由形背泳世界新記録続／紹介 アンゴラ兎使用 日本リーグボール／スキー客は真っ平 山田午郎／スポーツ狂のサム君 冬よサヨナラ いよいよ春だ！／スポーツマンも 縁起を担ぐ／アメリカ 悩みの種解決／筆の雫</p>
昭和26年3月1日（8.9頁）	<p>スポーツマン白書成る 第五回国体の実態調査／唯一・豪華誇る 私設 スポーツ・センター／人気者登場 全米女子室内庭球／アジア大会余話 美談佳話の中から／電波に乗るアジア大会 いよいよ来る四日開幕 活躍期待される代表陣／卓球 世界的の進出 明年三月ニューデリー世界選手権へ／スキー王国 依然強し／野沢温泉 飛込プール／デ杯選手団の日程 七月・アメリカと対戦／日米自転車／希望／包紙になった古新聞／全米洲大会二十五日開く／三地域対抗 ラグビー関東優勝／小西氏渡米／地方短信</p>
昭和26年3月1日（10頁）	<p>お答 スポーツの泉 野球ボールの製産量など／米紙 購読傾向調査 スポーツ記事 第二位／氷上千葉 女子世界新記録／辰巳・秋山勝つ 高橋出場停止／渡伯選手は五月決定 全日本は十月名古屋で／フジヤマ 三十分で もぐら登山／記録更新の米女子軍</p>
昭和26年3月15日（1頁）	<p>関税定率法の改正 原皮、無税と決る 野球、庭球用具など二割／枠の決まったゴム 運動用具も 平均半減さる（米国）／論叢／舶来品封ぜよ／公認球価格決る／原皮先高か／生ゴム輸入極めて順調／ユニホーム漸次見込／有線無線</p>
昭和26年3月15日（2.3頁）	<p>資材高に悩む生産業者 原価計算に辛苦を見る／卸業者選択の目標／創刊三周年記念式／国体 秋季大会会期決る／野球ボールなど 一般に引締る／東京小売組合臨時総会／カヌー 復帰手続／バトミントン展示会 四月、日本橋三越で／柔道復活準備急ぐ 道場開き終った慶応／試練の機会となった アジア大会の参加／陸上 来日団編成方針決定／冬季 天皇・皇后杯北海道へ スキー高田大会中止／全日本軟式庭球 七月下旬宇治山田／デ杯チーム 送別試合／東京～ニューデリー 一声が三千二百余円／商品市 盛況理に終る／籠球主要日程決る／ボート五輪予選 八月・戸田で／拳闘界 また肅正／在米邦人の義挙／濠洲の意気込み 百五十余名選手団／氷上選手 内藤ら帰る</p>
昭和26年3月15日（4頁）	<p>お答 スポーツの泉 大幅に改訂を見た アマチュア野球ルール／アマ・スポーツは レクリエーション アジア大会に見る／プロ協議会は依然認めぬ 『場外捕球』／東京実業団 業種別組織／五都市大会 六月横浜で</p>
昭和26年4月1日（1頁）	<p>四・六月割当十五万コリ 値下り傾向持続か／原皮買進み 供給過剰見越し／論叢／必然のもの／なめし革高 三月下旬／ゴム相場急落 一時的現象か／有線無線</p>
昭和26年4月1日（2.3頁）	<p>経済語教室 ポスター・ヴァリユー／オーロン／貨物運賃 値上げか／大阪三店改称／ラケット 一、二割値上／東京小売協組 強化存続と決定／経済講演会／バレーボールチーム 全米選手権に招かる 来る十九日 ポストン・マラソン／コミッショナー 福井氏決る／米プロ籠球 四月来日か／都市対抗野球 日生勝つ 走者追い越問題／世界卓球大会 英リーチ勝つ／カムバック 藤井強し／希望／真の感激／氷上ホッケー 国連復帰承認／白井反則負／庭球本年度日程決る</p>

昭和26年4月1日（4頁）	お答 スポーツの泉 プロ野球、ルール改正／女子プロ野球 九日開幕／室内スケート場 後楽園に新設予定／批判の中に立つ ナイト・ゲーム／シャトルで 日本商品展示会
昭和26年4月15日（1頁）	バトミントン 大会優勝者／野球ユニホームなど 一割方下押となる／特別速達 16日から／論叢／他山の石／東京卸・八店新加入／新会員迎え 東京卸総会／東京工協 従業員と家族 観桜慰安／有線無線
昭和26年4月15日（2.3頁）	各種ボール動き活発化 相場は三月の保合／原皮など低落傾向／四月の総選挙／預金金利来月早々引上か／国体冬季競技 栃木と北海道 綿織物統制廃止か 四月一日現在統制品／十余社の逸品飾った バトミントン展示会大成功／全国的に力強く開く オリンピック・デー／軟庭優秀選手／東IOC委員 ウイーン総会出席／渡布軍帰る 戦績＝15勝3敗／サンマータイム 五月五日から／マ杯日程決る／六大学野球開幕／鳴門優勝 高校選抜野球／隅丸・藤倉 両選手先発／ブラジル派遣 陸上予選／女子陸上渡米か／官公庁野球 五月から予選／千五百新記録／進境を示した バトミントン大会／濠洲庭球ランキング／東西対抗蹴球 東軍勝つ／希望／教養の機会／黒人チーム ソ連遠征／拳闘選手 六月上旬渡布／後藤敗る 対辰巳十回戦／天皇杯争奪 サッカー大会／地方短信
昭和26年4月15日（4頁）	お答 スポーツの泉 スクラッチ・レース ストック・パイル／市制施行／幸先よい国鉄 カーブ登場 阪神叩く／柔道は町道場から／ソ連 拳闘新規定／彩り添えた 日大水泳部／体育局復活か 体審・文相に建議／ボストン大会 参加六十三名／サム君出かしたり
昭和26年5月1日（1頁）	公認ネット制設定さる バレーボール界革新／論叢／有線無線
昭和26年5月1日（2.3頁）	今国会で改正された 中小企業協同組合法要綱／繊維品 下げ足一服か／野球用具など保合 ユニホーム六、七分安／卸商業界の発展と運営について 川村泰助（寄）／東京卸 二店加入承認／四地域大会に 使用球寄贈／感謝／ソ連五輪参加 一応手続終る／筆の雫／早慶ボート 審判長は学長／公認審判員決る／罰金第一号
昭和26年5月1日（4.5頁）	経営の合理化も 要はアナタの健康から／六日から 揃って一緒に ラジオ体操／米大陸に輝く足袋の跡 新鋭田中・遂に勝てり ボストンに飾る歴史の頁／全国に展開する バレーボール祭（五月五日）／メルボルン1956年五輪大会／関西学生庭球／全米バトミントン大会／馬術 ハワイから招待／関東大学 排球日程決る／白井の目指す 世界の王座／早慶野球 9月10日／希望／安かろう悪かろう／立教優勝 三大学排球／大須球場拡張／地方短信
昭和26年5月1日（6頁）	お答／スポーツの泉 トップボール 競歩 ウエイト・リフテング／野球バット物語 1シーズン八百米／国際バトミントン／ハンドボール日程決る 全日本は小松市で／都市対抗 日生など十三代表／山本博士死去／印度卓球強し ドイツに完勝／プロ野球選手最高給釘付 米国の話／平沼氏横浜市長当選／ベ杯野球 桐生新川で三日から／スキー復帰／猛練習も効なし サッカーの巻
昭和26年5月15日（1頁）	晴れて五輪大会参加 伯林以来 十六年ぶりに復帰／オリンピック 加盟七十五国／原皮ジリ安／論叢／オリンピック復帰と心構え／なめし下押／お礼／市制施行／有線無線
昭和26年5月15日（2頁）	復活した通信販売 競争時代には効果的／効果挙げる臨店指導／東京小売新役員決る／経済語教室 新特需 ユーザンス・ビル
昭和26年5月15日（5頁）	全英庭球 選手派遣見合せ／デ杯日米 コート決る 日本代表の勢ぞろいもせまる／関西勢に凱歌 全日本実業団卓球／早大優勝 関東大学庭球／卸業界＝展望（1） 石井等／希望／夢／早慶排球／藤井寺球場に 卓球場併設／マリノ来日／高橋8分36秒0 三千に新記録樹立／慶応大勝 対早ボート／軟式野球 全官公庁大会／浜野氏令息死去
昭和26年5月15日（6頁）	お答／スポーツの泉 メドレー・リレー バンガローとヒュッテ／94連勝で終止符／日鉦優勝 実業団籠球／天皇賞レース タカクラヤマ／新鋭・醍醐優勝 全日本柔道選手権／川辺優勝 実業団サッカー／欧ゾーン開幕 西独既に一勝／デ杯援助 学生軟庭／競馬番外出場 アマ反則／誰が投げた？／全国紡織 野球大会／夏場所開く／リレー・レースのミステーク

昭和26年6月1日（1頁）	綿糸・布 公定価格配給統制全廃 十二年振り 全繊維自由時代／ユニホーム低落 一割方の値下げ／東京卸 役員改選／論叢／業界の責務
昭和26年6月1日（2.3頁）	資金回転にも役立つ 購買力の引上げ策／お礼／全スター・ゲーム 七月挙行と決定／球技ボール 漸次軟化か／松井氏に記念品贈呈／紹介欄 万能スタンド／加茂初優勝／ソ連に運動学士あり 五輪優勝を目指す／派遣選手団編成方針決る／全東京軟式野球 準備着々進む／日本製ラケット好評／天皇賜杯 全国軟式野球／欧州籠球 ソ連優勝／松沢氏講演会／地方短信／岡村氏次男訃／鈴木氏令息訃
昭和26年6月1日（4頁）	お答 スポーツの泉 早慶野球記録／卸業界の展望／エ大野球チーム 今夏来日／原価四万円のミット 山田午郎
昭和26年6月15日（1頁）	技術陣海外進出の好機 パキスタンから招聘／梅雨期に入り 原皮革弱含み／論叢／巴国の希望に応じたい
昭和26年6月15日（2.3頁）	経済語教室 交換円-相互銀行-信用取引／御礼／実需期の布帛製品 当用買の程度／川村氏重任 東京卸新役員／航空郵便開始／熊谷監督の忠言 重いラケット／関学優勝 関西六大学 野球リーグ／排球 早大優勝 関東学生リーグ／ボーナス景気狙う 中元売り出し戦術／日米対抗陸上七・八月12会場で／シャトルコック 公認決定／早大22勝 対慶水上／スキー会場 札幌と小樽／日本運動具商工年鑑 予約申込受付開始／広田断然光る 関東学生バドミントン／希望／Dさん／宮城初優勝 関東学生庭球／体操 慶大勝つ／六大学野球 三すくみ／相撲高知商優勝／地方短信
昭和26年6月15日（4頁）	登山用品漸次動く 昨年に比べ二割高いテント／”金へん”が強い 実業団バレーボール／競輪の後を追う競艇とドッグ・レース／今夏レッドソックス招く 準備着々進む／スウェーデン コーチ派遣か／呆れたセカンド／筆の雫PR／ソ連参加
昭和26年7月1日（1頁）	進んで試みたい PR運動／米国ゴム大量買付／論叢／与論の喚起／日本卸総会 九日下呂温泉で／皮革類落付くか／大阪卸商会 奥田氏重任／有線無線
昭和26年7月1日（2.3頁）	経済語用語 灰色市場（グレイ・マーケット）／材料高響くバット／パンツなど下押／金融諸問題 日銀総裁語る／近く法人格決定 日本運動具会館／豆メモ／学生軟庭 早大勝つ／業界春秋 日本と米国で公認されたT.S.P／トキノミノルゆく／冬季五輪招待状いよいよ発送 日本を含む七十五国／世界卓球選手権 ボンベイに変更／三商大ホッケー 大阪第一位／七月主要日程／マラソン 合宿強化練習／氷上世界選手権 日本開催も希望／日大組勝つ 東日本軟庭／全国高校野球 八月十二日から／希望／安くはない／社告 商工名鑑申込締切迫る／ハンドボール 立大優勝／全国高校卓球／ウエスタン祭 北ア開く／地方短信
昭和26年7月1日（4頁）	お答 スポーツの泉 デ杯参加と戦績／全日本軟式卓球／藤倉組 コロラド招待／白井挑戦 アレン応ずるか／デ杯陣転戦
昭和26年7月15日（1頁）	オリンピック招致 漸次具体化されるか／論叢／自然美の愛護／トップボール高値／日本卸新役員 高橋氏理事長就任／原皮弱含み／有線無線
昭和26年7月15日（2.3頁）	言葉遣いの良否は 自由競争の出発点／秋口には持直す 某権威筋では語る／華々しい標語合戦 夏は海の子お山の子／中小企業 見返融資増加／漸落の パラフィン／大阪市優勝 五大都市大会／「予定申告」は有利（解説）／豆メモ／世界的ピンポン少女／法人税の引上げか 負担の公平化狙う（解説）／競輪制限緩和／組合員と行政官庁の権限強化 協組法主要改正点（解説）／中野組惜敗す コロラド選手権／強いサヴィット ウィンブルドン大会／米・デ杯決る／加茂弟優勝 関東招待庭球／八百世界新9分30秒7／女子百背泳 日本新1分23秒6／女子走幅跳 1米71／視察を終り 岡部氏帰る

昭和26年7月15日（4.5頁）	アンデス遠征準備進む 山岳団体活動開始／銅は依然窮屈／ドジャース独走 名手の大失策／セ軍2－1バ軍／白羽の矢・誰か／新型海浜着／早大初優勝 拳闘大学選手権／第四回全日本 学生排球 日程決る／日米対抗自転車は八月／クレハ球使用 各種大会／白井ねん挫のため タイトルマッチ延期さる／神戸勝つ 三商大バレー／慶大優勝／勤労者陸上 八月福島で／経済語教室 利潤インフレ・操短・I.M.C物資 標準価格／朝鮮動乱の終結 果して不況来か／全日本学生陸上 日大初優勝／第二回アジア大会原案成る 1954年五月開催／早慶卓球 慶大辛勝／南米遠征陸上十八日頃帰る／大蔵省 職員野球大会／ヨット（個人）
昭和26年7月15日（6.7頁）	業界春秋／写真計時を採用 ヘルシンキ大会／第6回国體旗リレー／ハワイ遠征 拳闘代表決る／スポーツ日本の誇り 豪華な夏のプログラム／東西陸上 東軍勝つ 米代表と記録の比較／マ元帥名誉審判辞退／マ杯大会準備成る／日本と米国で公認された T・S・P／米レスチーム来る／いよいよメ切日来る 1952年版 日本運動具商工名鑑／希望
昭和26年7月15日（8頁）	お答 スポーツの泉 ドッジボール／一つの焦点 浮沈の淵に立つ日鋼／革製品 カビ防ぎ／全日本軟式野球 十三日開幕／五輪水上選手 ボロダーレン合宿／顕彰のみち 山田 生／勘違いのサムクン
昭和26年8月1日（1頁）	材料低落で軟調 バット類は確り保合／郵税値上か／綿製品など統制停止／論叢／捨て石／綿布落調／牛、馬なめし実需不振漸落／中部卸 八会員加入／有線無線／日本と米国で公認されたT.S.P
昭和26年8月1日（2.3頁）	業界春秋／経済語教室 希少物資・両建予金・粉飾予金 再取得価格／日本運動具会館 一周年祝賀／卓球 派遣費調達 一万田総裁担ぐ／一頭地を抜く米軍 室矢、田茂井の活躍光る／愛知製菓二連勝／バスケット 五輪候補決る／社告／デ杯 対米戦零敗に止む／早関水上 早大25連勝／ヘルムス賞候補 風間君推さる／西独・五輪へ 二百名派遣／慶優勝 全日本学生バレーボール／希望／水着／今秋アメリカ庭球選手招く 準備着々進む／全日本学生庭球 加茂弟勝つ／マ杯庭球／地方短信
昭和26年8月1日（4頁）	お答 スポーツの泉 クリーン・アップトリオ・放射 状登山・ネットの高さ／復活する サンドスキー／カルヴォネン強し 芬のマラソン陣／服部組優勝／世界の王座賭けた 二つの拳闘試合 KO勝ちウオルコット 年少のタービン／西軍快勝 東西アマ拳闘／収容力二万五千 大阪競技場／プロレスリング 青少年身体障害者慰問／日本卸総会 参会の記（一） 沼 丈吉／佐藤皮革連覇
昭和26年8月15日（1頁）	物品税 免税点設定運動 強力化論漸次台頭／物品税改正 モーターボート運動具に編入／論叢／戒心の秋／東京卸新加入／ランニング下押／白運動靴底堅い／有線無線
昭和26年8月15日（2.3頁）	業界春秋／経済語教室 減価償却・滞貨融資／広告費五億ドル／世界貿易博 明年九月完成／西日本に見る スポーツ行事の特質／紹介欄 飛ぶ新型ボール／ストップウォッチ／高校軟式野球／地方短信／国際競技に賑う多彩なスケジュール／日米自転車日程／中国三連勝 全国鐵バレー／筆の雫 弓道復活・記録争い・力士の転 向・風間と隈丸・日本一福井／マ杯開幕迫る／激争予想の五輪招致／希望／吾等の球宴／弓道復活 明春から／赤沓軍 試合日割決る／米国勝つ／福井選手復帰／全鐘紡優勝
昭和26年8月15日（4頁）	お答 スポーツの泉 ネット・テーブル・フォール／三選手敗る カジノ・庭球／意気込むサム君一大失策／精鋭揃った 高校籠球／日本卸総会 参会の記（二） 沼 丈吉
昭和26年9月1日（1頁）	スキー生産まさに酣 資材高で少々高値／講和会議 五日から／論叢／講和後に来るもの／ランニングシャツ 漸落／定期預金 利子引上げ／有線無線
昭和26年9月1日（2.3頁）	業界春秋／大阪卸の新入会員／サンマー・タイム九日夜半で中止／サッカー新公認球 セフラー号／マ杯大会終る／東京初優勝／秋シーズン需要期に入る／筆の雫 卓球界の難題・球場の火災・スポーツ四日市・日米陸上の跡・国庫補助削減・複に強い濠洲／高校各種大会 野球・ハンドボール・バトミントン・バスケット・拳闘・陸上・水上

昭和26年9月1日（4頁）	股下五インチのパンツ 生活規範は、時と共に変わるものである／運動場施設の革命／経済語教室 国際価格・ダンピング・ECA・在外資産・オースライズト・キャピタル・労務賠償・交換円／内調査進む 四国会場／国体高校野球出場校決る／紹介欄／地方短信／室内リンク
昭和26年9月15日（1頁）	スケート殷盛見越し 著名品の選択に注意／減税覚束ないか 補正予算編成近し／論叢／街頭募金・減税問題／社告 商工名鑑について／東京小売秋の奉仕特売／庭球用具品不足か／赤穂市誕生／有線無線
昭和26年9月15日（2.3頁）	業界春秋／経済語教室 法人税・給与ベース／紹介欄 ホープ印52年型／第三回野球大会／もみぬいた末に 第七回国体会場内定／東京六大学リーグ 神宮球場に還る／筆の雫 五輪街頭に出る・宮城初 志を貫く・フォールとKO・関西 六大学勝つ・慶大気をはく・持ちつ、持たれつ・今年の記録・デ杯は豪か／関東大学 バレー日程／希望／広島へ、どうぞ／地方短信
昭和26年9月15日（4頁）	お答 スポーツの泉 新興スポーツ「しない」／ナイト・デポジット／2463チーム高校バレー 飛躍をたどる／米・コーチ 二日間指導／渡印選手選考
昭和26年10月1日（1頁）	ラケット用材の窮迫 著名メーカー対策苦心 外国産優良材輸入目論む 木材倍高値／臨時国会十日開く／論叢／スポーツマンの不法行為／金融対策申合せ 東京工組懇談会／サービス・セール好評開幕／優秀雑貨展示会
昭和26年10月1日（2.3頁）	顧客を多くするには サービス・セールなど 機会の活用が肝腎／バスケット比島から招待／経済語教室 スターリング地域 デイグロン 仲間相場 バーター／有線無線／業界春秋／紹介欄 外国製氷上用具 目下予約受付中／ミカサ印 MG ボール／バターフライ景品付売出し／ニッタクニュース
昭和26年10月1日（4.5頁）	ドル不足に縛られる ヘルシンキ派遣選手団（解説） 新構想で再出発 団体競技割込困難 実績作りのサッカー／日本シリーズ 十日大阪開幕／従業員が申合せた 鐵の十則／全日本軟庭単 磯部（東京）勝つ／信越北陸産スキー 今冬の小売相場を探る／秋スポーツ祭典近し 広島市は準備成る／バレー 国連復帰／米、庭球選手来る 十三日東京で第一戦／ラグビー 火蓋切る／筆の雫 山本平泳大記録 冬季競技二つの場合 エイト慶応・拳闘審判指導 加茂兄弟・瑞典蹴球・日米ヨット実現するか／青森－東京 都県対抗駅伝／希望／健全娯楽／卓球代表合同練習／関東送球日程／バトミントン日程／小林喜三郎氏死去
昭和26年10月1日（6頁）	お答 スポーツの泉 自転車競技／サム君の機知／デ杯挑戦 一二月末シドニーで／鳩山式静座法 木全 生／関東学生卓球 専大好調／大相撲春場所 十二月から
昭和26年10月15日（1頁）	スポーツ振興会議 物品税撤廃採択決る 十二月末広島で附議／天皇皇后両陛下 開会席臨席／論叢／機会の活用／大阪卸総会 慰安会も盛況／永田氏ら 蔵相に陳情／商工中金改正／東京卸総集會／氷上シーズン開幕 恵まれたスケーター／有線無線
昭和26年10月15日（2.3頁）	業界春秋／経済語教室 倉荷証券・量的輸出統制・質的 信用統制・中間配当／物価はどう動く／ゴムローラースケート／広告にあらわれた スキー用具の解説 スキーポイント・ホルダー・レバラトル・スポーレン・スキー パラ・ユニバーサルパンド／カナダ 氷上ホッケー／減税一値上明・暗相を織込む 待望の減税決る 運賃・通信値上げ／原皮など 漸く活発化／紹介欄 スキー・ワックス アイス・ホッケー瑞典オストブ ラット社製 ダンヒルスキープレス／木材類は ジリ高／社告 名鑑刊行にあたって／全日本スキー 日程決る／米大リーグ 十七日到着・二十日対巨人／十円銅貨 明春登場／W・シリーズ ヤ軍三年連勝
昭和26年10月15日（4.5頁）	赤信号の季節を迎え 店頭の防犯陳列／調法な現金書留 封筒・五日から売出し／国体大会打切論たい頭 清瀬氏・二十六日提案／全日本庭球十一月三日名古屋で開幕／第八回国民体育大会 会場は四国十三カ所／米大リーグ顔ぶれ／筆の雫 スケート動く オリンピック後援会・施設の多角的経営・ハワイ軍は強い・松竹四位転落・大阪場所 韋駄天・民営競馬／希望／一の提案／アマ資格失った 著名卓球選手／十日後半日程／中日球場再建／卓球場開館式

昭和26年10月15日（6頁）	お答 スポーツの泉 バトミントン・卓球テーブル・パント／QP問答／繁昌の秘訣 この手あり／小樽が会場 国体スキー三月五日開く／新しい水のみ ユリア樹脂はなし／用具に対する信仰 テニスコートで拾ったはなし 山田 生／瑞典蹴球 十一月末日／嘉納館長ら海外視察
昭和26年11月1日（1頁）	スキー付属用具など 引合は前冬の三倍／四枚底のスキー靴／論叢／用具の不評／東京小売協組 大試合見物／物品税撤廃満場一致決議 スポーツ振興会議で／有線無線
昭和26年11月1日（2.3頁）	業界春秋／経済語教室 金利体系・設備資金・コルレス 取引／企業の安全弁か 経営士会の発足／革手袋動く／誕生した相互銀行 中小企業金融の強化措置／一日から値上げ（国鉄・電信・電話・郵便）はがきが五円／パラフィン高騰／国際試合を機会に 批判された用具「世界一の技術を見せますよ」／電話電報サービス／なめし保合／純正無難 尊敬さる庭球選手
昭和26年11月1日（4.5頁）	最も若い優勝者／サッカーボールのため ヘリコプター不時着／対全日本四日甲子園で／紹介欄 特殊底を使った スケート靴現る／氷上ホッケー日程決る／全国高校野球 三日神宮で／国体は 継続と決定／高周波スキー製作に成功／原皮伸悩む／天皇・皇后両陛下を迎え 広島・国体大会開く／五輪氷上 代表決る／高校氷上、一月、蓼ノ海で／スキー宿泊料決定の走り／宝くじで 体育館建設／別府温泉 50米プール／筆の雫 オリンピック冬季陣 五輪の金メダル・大リーグは強い・最初の黒星・泥縄でも可・慶大優勝・日米庭球・ラーセン出場 比島の感情／希望／スケートと軍手／石田弥氏死去
昭和26年11月1日（6頁）	店頭に忘れられる 商品構成の要素／実現するか 日－比交換試合／世界人寸描 切捨御免（1） 梶田房次郎論／パンツなどの消えぬ墨書／東西学生柔道 東軍快勝／大阪協組 吉田温泉で総会
昭和26年11月15日（1頁）	予約殺到する スキー場の前景気／木材更に高騰か／論叢／ブラック・リスト／社告 商工名鑑／国民所得 四兆余／有線無線
昭和26年11月15日（2.3頁）	業界春秋／時局語教室 ワン・カーゴ・外貨債・日銀公定歩合・OCI／五輪派遣費 調達活動／顧客の固定と円滑な資金回転／卓球順位／地方短信／お客にサービスしたい スケートの“いろは” 半スピード用・氷上を歩く／紹介欄 特殊両杖・ニッタゲクニュース／設備費金抑制の影響 結局は間接的打撃／大宮公園 プール建設／来る十八日 ルイス闘う／ソ連五輪参加 ジクザクに歩む／ワックス問題 美しく解決／ラーセン黒星
昭和26年11月15日（4.5頁）	装いを新にした スポーツ地図 広島国体に見る／時の話題 風がわり日本一周マラソン／準硬高校野球 京都勝つ／大学野球 王座決定戦 18日から日西宮／関学バレー勝つ 対慶大定期戦／スキー代表 高田で合宿／カナダ氷上ホッケー来日取止め／日・米野球 残る日程／ストーブが燃え出した 小西氏カムバックか／野球カーニバル日程／日印親善はスポーツから 卓球・庭球代表も決定／返り咲いた藤井 依然群星を抜く／筆の雫 慶大・関大それぞれ優勝・首相の非協力・ルイス来る・メルボルン五輪返上か・白井アレン闘うか レス再渡米・慶大二連勝成る／日瑞蹴球日程変更／希望／切捨御免／都県対抗マラソン出発 十九日東京入り／官公庁野球 茨城県庁優勝／大雪・寒い冬の見込み
昭和26年11月15日（6頁）	お答 スポーツの泉 空気銃／店頭あれこれ集／ヨット 国連復帰／業界人寸描 切捨御免（2） 小松俊介論／サム君用具総動員／重量挙げ代表決る／価い高声 佐渡竹／拾った話／杉村嬢倒れて 描かれた波紋
昭和26年12月1日（1頁）	総力結集の成果 免税点引上げ有望視さる／スキー眼鏡動く レンズは上伸気味／論叢／スポーツの惨事と場所／有線無線
昭和26年12月1日（2.3頁）	業界春秋／社告／時局語教室 自由為替レート・優先出荷命令 SPS・三角貿易／比島籠球 一月末来日七試合行う／学生スキー日程決定／排球 東西対抗 西軍連敗／微騰のスキースケート用品類 年末賞与期荷動き活発 スケート・スキー／年頭回礼の花形／商品の回転率を高める 分類調査の絶好機／名案絞る師走風景 サービスあの手この手／冬季競技代表決る／加茂敗る 関東学生庭球

昭和26年12月1日（4.5頁）	蹴球靴の革命来るか スエーデンの用具に見る 国産ボールは／暁のママ 超特急二人／紹介欄 C.C.M・マッチドセット／マスコットボール／早大 辛勝 9－8慶大／団体体操 早大勝つ／ハンドボール 東西対抗戦／名 選手の行方 入谷、太洋入りか／冬季五輪にチリー不参／明年の国体会期 繰上 スキー・スケート申込要項決る／筆の雫 思想の幕なし／東京辛 勝・王座決まらず・米選抜軍の置土産・光明ありか五輪派遣・アマ拳終る 一矢酬ったホッケー／香港ラグビー来日／オリンピックの先陣 十四日発 オスロへ／軟球慶大優勝／関学優勝 西日本王座決定卓球／レスリング 十二月出発／27年度 野球部主将／軟庭日大優勝／広島勝つ
昭和26年12月1日（6頁）	お答 スポーツの泉 ラグビーとサッカーの ペナルティー・キック／世 界人寸描 切捨御免（3） 飯室至論 永田忠一論／ボウリング場 一月 中旬開く／これは調法 鉛筆文字の保存／立大優勝 送球リーグ／中日球 場再建起工／五輪聖火飛行機で
昭和26年12月15日（1頁）	スケートは品薄現象 スキーは横ばいか／なめし革低落／論叢／師走／改 正税法と法人税／東京卸 年末総会開く／有線無線
昭和26年12月15日（2.3頁）	業界春秋 明るい物税の見通し／時局語教室 市場転換・ナショナリスト 党 不渡手形・三人審査会・CMP物資 二重課税／体育用品の 標準規 格調査着手／信用と宣伝の目印し チョップ・マーク／アブラムシ／渡印 庭球選手 あす出発／推賞されたボール／スポーツは危険か ニューヨー クの統計に見る／社告／マラソン田中第五位か
昭和26年12月15日（4.5頁）	紹介欄 中等籠球界の優良規格球出現 ミカサ五号ボール／アノラックの 革命品（松本産業）発売／籠球渡米計画 明年早々の予定実現可能か／競 輪の総決算 車券売上げ頭うち 開催回数も新決定／金栗マラソン／早慶 サッカー再戦 東西優勝対抗延期／話題 最も頭を使うスポーツは／足の 相場／国際試合賑ったこの一年 一際目立つマラソン優勝／猪谷・水上両 選手先発 降って湧いたような米人社長寄せた好意／しない競技 明年採 用か／希望／写真と紹介欄／卓球 全日本学生十六日開く／国際性加えた 柔道 嘉納氏連盟会長就任／学生 ホッケー一月末延期／陸上 冬季強化 合宿 新春藤沢市で／浅木選手病み 渡部選手代る／春場所 一月十二日 から／筆の雫 白井、マリノ技倒・アマチュアリズム・明大関学第一位・ プロ野球日程・末吉、毎日入り・洗練された瑞典・渡伯二選手
昭和26年12月15日（6頁）	お答 スポーツの泉 新複合と複合競技・Zゲーム／オイランとプレスト フェン（科学的奉仕）／スキー服 パリーモード／ルイスの意気／業界人 寸描（4） 美津和元気堂・幅屋元記氏 みのりや・荻洲博行之氏

『紙面占有率』については、紙面全体117cm²から計算した種目別・項目別割合を算出した。（50%縮刷として計算。）

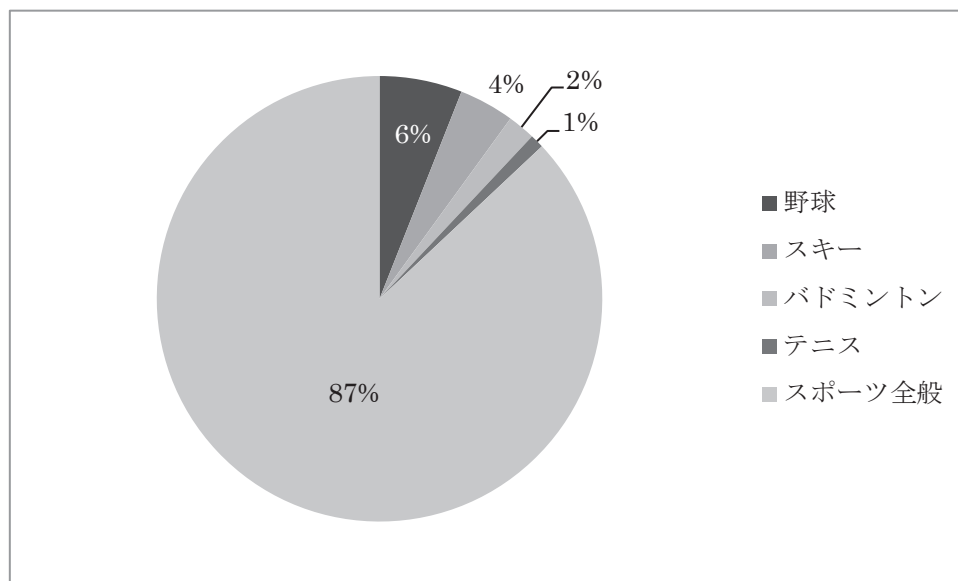


図1 スポーツ種目別 紙面占有率

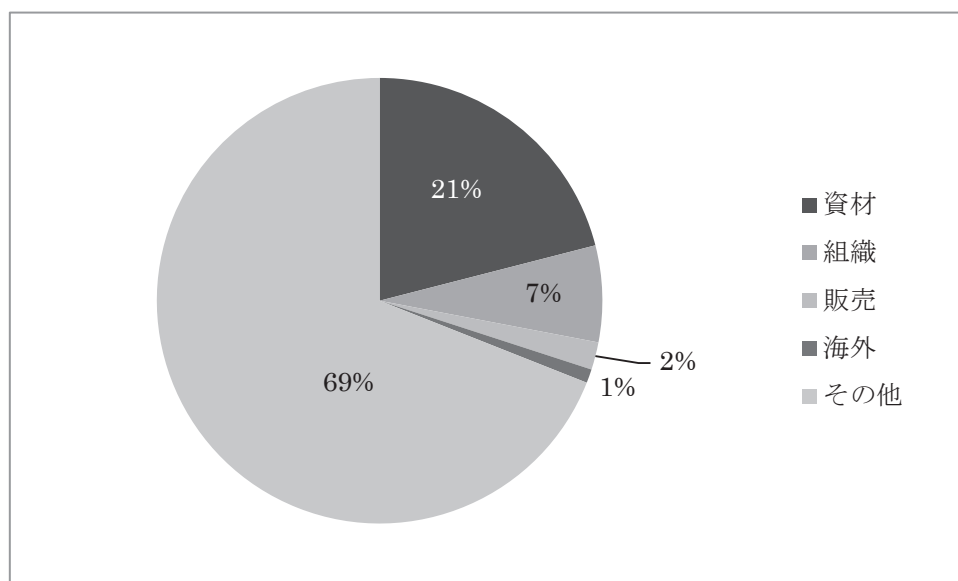


図2 項目別 紙面占有率

図1を見ると、スポーツ種目が特定される記事は、野球6%、スキー4%、バドミントン2%、テニス1%となった。スポーツ全般が87%となるが、企業の広告宣伝が多くの割合を占めた。

図2を見ると、資料21%、組織7%、販売2%、海外1%となった。その他が69%となるが、上記と同様、企業全体の広告宣伝に割り当てられていることがわかった。

4. おわりに

以上の整理から、昭和23年-昭和26年の日本運動具新報の内容は、以下のようにまとめられる。

- 1) 『日本運動具新報』の分析結果から、野球をはじめとして、スキー、バドミントン、テニスといった種目を特定したスポーツ用品記事が盛んに採り上げられていたことがわかった。
- 2) スポーツ用品の『資材』に関する記事に関心が持たれていたことがわかった。この時期は資材統制が行われており、スポーツ製品に使用されることの多い木材、そしてゴム、革の重要性が強調して伝えられた。
- 3) 『日本運動具新報』の記事に見られる特徴として、次第に海外業界へ着目した記事が多くなっていくことが挙げられる。また組合結成など、組織に関する記事も次第に増加していく傾向にある。

本研究は、昭和23年-昭和26年のみの日本運動具新報分析に留まっている。引き続き、昭和23年-昭和56年までの分析を進めることで、より詳細なスポーツ用品業界の動向を浮き彫りにすることができるだろう。また、『項目』も本研究で表現した言葉に留まらず、より多岐に亘ってることが予想される。広告をどのように扱うかも含め、今後の課題としたい。